

**【表紙】**

<b>【提出書類】</b>	有価証券届出書の訂正届出書
<b>【提出先】</b>	関東財務局長
<b>【提出日】</b>	平成30年8月23日
<b>【発行者名】</b>	モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社
<b>【代表者の役職氏名】</b>	代表取締役社長 清水 寛之
<b>【本店の所在の場所】</b>	東京都千代田区大手町一丁目9番7号 大手町フィナンシャルシティ サウスタワー
<b>【事務連絡者氏名】</b>	門田 美保子
<b>【電話番号】</b>	03-6836-5100
<b>【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券に係るファンドの名称】</b>	グローバル・ボンド・オープンIM
<b>【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券の金額】</b>	上限5,000億円
<b>【縦覧に供する場所】</b>	該当ありません。

**1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】**

平成30年2月22日付で提出した有価証券届出書（以下「原届出書」といいます。）の記載事項を新たな内容に改めるため、本訂正届出書を提出いたします。

**2【訂正の内容】**

下線が付されている箇所は訂正箇所を示します。

## 第一部【証券情報】

### （４）【発行（売出）価格】

#### <訂正前>

取得申込受付日の翌営業日の基準価額

基準価額は、販売会社または委託会社までお問い合わせいただくか、委託会社のホームページをご参照ください。

モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社

電話番号： 03-6836-5130

受付時間： 委託会社の毎営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページ：[www.morganstanley.co.jp/im/](http://www.morganstanley.co.jp/im/)

その他、原則として計算日の翌日付の日本経済新聞朝刊にも「ボンド」の略称で掲載されま

す。

「基準価額」とは、投資信託財産に属する資産（受入担保金代用有価証券を除きます。）を法令および一般社団法人投資信託協会規則に従って時価または一部償却原価法により評価して得た投資信託財産の資産総額から負債総額を控除した金額（以下「純資産総額」といいます。）を、計算日における受益権総口数で除した金額をいいます。ただし、便宜上、1万口当りに換算した金額で表示されることがあります。

「計算日」とは、基準価額が算出される日を指し、原則として委託会社の営業日のことです。

#### <訂正後>

取得申込受付日の翌営業日の基準価額

基準価額は、販売会社または委託会社までお問い合わせいただくか、委託会社のホームページをご参照ください。

モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社

電話番号： 03-6836-5130

受付時間： 委託会社の毎営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページ：[www.morganstanley.com/im/jp](http://www.morganstanley.com/im/jp)

その他、原則として計算日の翌日付の日本経済新聞朝刊にも「ボンド」の略称で掲載されま

す。

「基準価額」とは、投資信託財産に属する資産（受入担保金代用有価証券を除きます。）を法令および一般社団法人投資信託協会規則に従って時価または一部償却原価法により評価して得た投資信託財産の資産総額から負債総額を控除した金額（以下「純資産総額」といいます。）を、計算日における受益権総口数で除した金額をいいます。ただし、便宜上、1万口当りに換算した金額で表示されることがあります。

「計算日」とは、基準価額が算出される日を指し、原則として委託会社の営業日のことです。

## (5)【申込手数料】

## &lt;訂正前&gt;

取得申込口数または取得申込金額に応じ、発行価格に3.24% (税抜3.0%)の率を乗じて得た金額を上限として販売会社が独自に定める額とします。詳しくは販売会社または委託会社までお問い合わせいただくか、委託会社のホームページをご参照ください。

モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社

ホームページ：[www.morganstanley.co.jp/im/](http://www.morganstanley.co.jp/im/)

電話番号：03-6836-5130

受付時間：委託会社の毎営業日の午前9時から午後5時まで

上記にかかわらず、「自動けいぞく投資コース」を選択した受益者が収益分配金を再投資する場合の手数料は無手数料とします。

自動けいぞく投資コースについては後記「(6) 申込単位」をご覧ください。

## &lt;訂正後&gt;

取得申込口数または取得申込金額に応じ、発行価格に3.24% (税抜3.0%)の率を乗じて得た金額を上限として販売会社が独自に定める額とします。詳しくは販売会社または委託会社までお問い合わせいただくか、委託会社のホームページをご参照ください。

モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社

ホームページ：[www.morganstanley.com/im/jp](http://www.morganstanley.com/im/jp)

電話番号：03-6836-5130

受付時間：委託会社の毎営業日の午前9時から午後5時まで

上記にかかわらず、「自動けいぞく投資コース」を選択した受益者が収益分配金を再投資する場合の手数料は無手数料とします。

自動けいぞく投資コースについては後記「(6) 申込単位」をご覧ください。

## (8)【申込取扱場所】

## &lt;訂正前&gt;

販売会社において申込みの取扱いを行います。販売会社は、下記委託会社の窓口までお問い合わせいただくか、ホームページをご参照ください。

モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社

電話番号：03-6836-5130

受付時間：委託会社の毎営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページ：[www.morganstanley.co.jp/im/](http://www.morganstanley.co.jp/im/)

販売会社と販売会社以外の金融商品取引業者または登録金融機関が取次契約を結ぶことにより、当該金融商品取引業者または当該登録金融機関がファンドを当該販売会社に取次ぐ場合があります。

## &lt;訂正後&gt;

販売会社において申込みの取扱いを行います。販売会社は、下記委託会社の窓口までお問い合わせいただくか、ホームページをご参照ください。

モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社

電話番号：03-6836-5130

受付時間：委託会社の毎営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページ：[www.morganstanley.com/im/jp](http://www.morganstanley.com/im/jp)

販売会社と販売会社以外の金融商品取引業者または登録金融機関が取次契約を結ぶことにより、当該金融商品取引業者または当該登録金融機関がファンドを当該販売会社に取次ぐ場合があります。

## 第二部【ファンド情報】

### 第1【ファンドの状況】

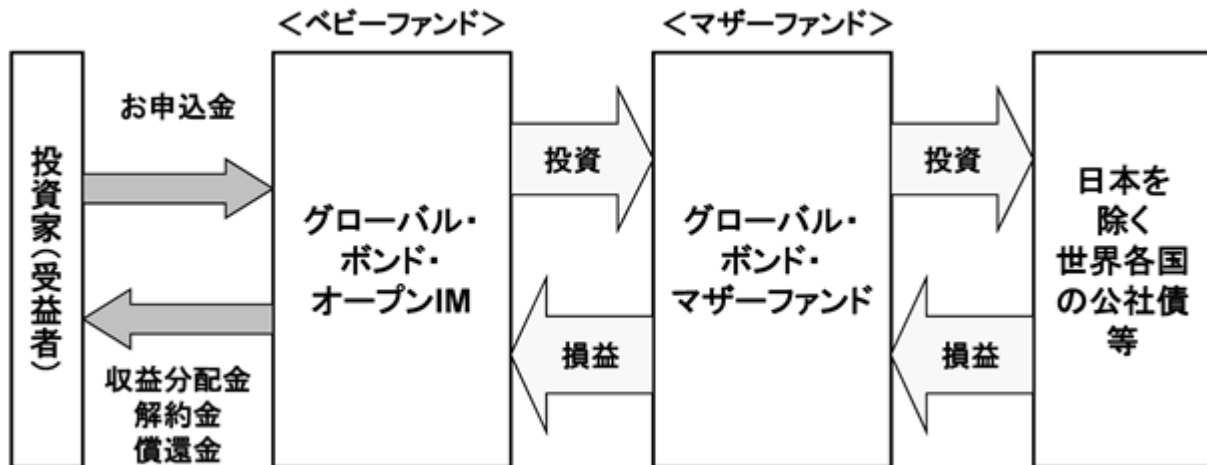
#### 1【ファンドの性格】

##### (1)【ファンドの目的及び基本的性格】

<訂正前>

ファンドの特色

(前略)

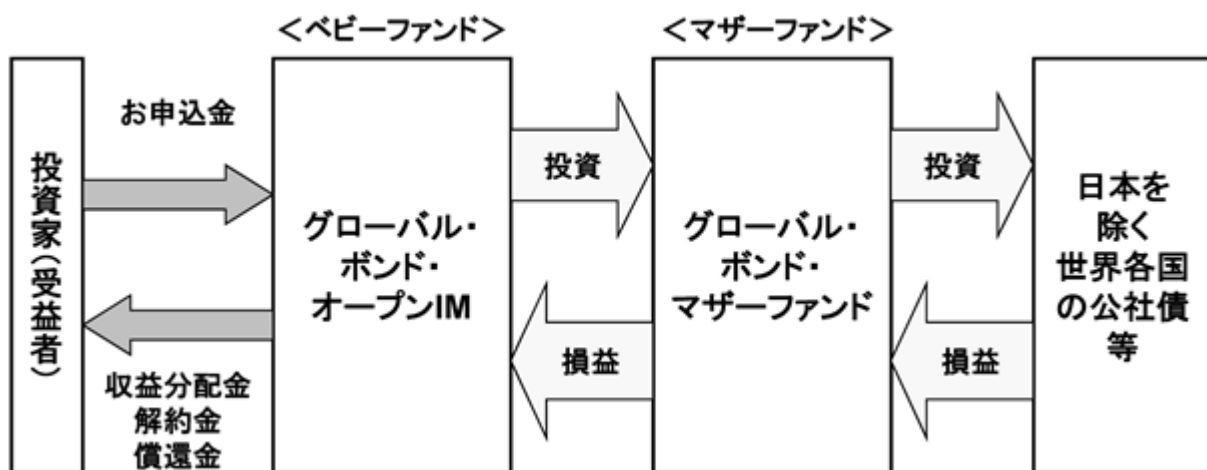


\* 平成29年12月末日現在、マザーファンドは本ファンドのほか、他の複数のファンド（ベビーファンド）とて共有されています。今後もマザーファンドに投資する他のファンド（ベビーファンド）が設定される場合があります。

<訂正後>

ファンドの特色

(前略)



\* 平成30年6月末日現在、マザーファンドは本ファンドのほか、他の複数のファンド（ベビーファンド）とて共有されています。今後もマザーファンドに投資する他のファンド（ベビーファンド）が設定される場合があります。

##### (3)【ファンドの仕組み】

委託会社等の概況

<訂正前>

- ・名称：モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社

- ・資本金の額：9億9,000万円（平成29年12月末日現在）

（中略）

- ・大株主の状況（平成29年12月末日現在）

（後略）

< 訂正後 >

- ・名称：モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社

- ・資本金の額：9億9,000万円（平成30年6月末日現在）

（中略）

- ・大株主の状況（平成30年6月末日現在）

（後略）

## 2【投資方針】

### (1)【投資方針】

#### マザーファンドの運用プロセス

<訂正前>

(前略)

\* グローバル債券運用チーム: 平均運用経験年数19年(平成29年12月末現在) 運用資産残高16,154億円(平成29年9月末現在)

(中略)

上記は平成29年12月末日現在のものであり、今後変更になる場合があります。

<訂正後>

(前略)

\* グローバル債券運用チーム: 平均運用経験年数20年(平成30年6月末現在) 運用資産残高19,111億円(平成30年3月末現在)

(中略)

上記は平成30年6月末日現在のものであり、今後変更になる場合があります。

### (3)【運用体制】

#### ・内部管理及びファンドに係る意思決定を監督する組織

<訂正前>

(前略)

コンプライアンス部門

委託会社および投資顧問会社のコンプライアンス部門が、ファンドの運用ガイドライン、社内規程、運用に係る各種関連規則および法令等の遵守状況を監視します。また、コンプライアンス部門は、必要に応じて運用チームへの指導・勧告を行います。

(後略)

<訂正後>

(前略)

コンプライアンス部門

委託会社のコンプライアンス部門および投資顧問会社のポートフォリオ・サーベイランス・チームが、ファンドの運用ガイドライン、社内規程、運用に係る各種関連規則および法令等の遵守状況を監視します。また、必要に応じて運用チームへの指導・勧告を行います。

(後略)

#### ・委託会社による関係法人等の管理体制

<訂正前>

(前略)

上記は平成29年12月末日現在のものであり、今後変更される場合があります。

<訂正後>

(前略)

上記は平成30年6月末日現在のものであり、今後変更される場合があります。

### 3【投資リスク】

#### (1) ファンドのリスク

##### その他の留意点

##### ・ ファミリーファンド方式に係る留意点

##### < 訂正前 >

本ファンドはファミリーファンド方式による運用を行うため、実質的な運用は主としてマザーファンドで行われます。本ファンドが主要投資対象とするマザーファンドの受益証券は、平成29年12月末日現在、既に複数のファンドにより保有されています。（今後、マザーファンド受益証券を投資対象とする新たなファンドが設定される可能性もあります。）

したがって、マザーファンド受益証券に投資する他のファンドの資金動向がマザーファンドの運用に影響を及ぼす可能性があり、その場合、本ファンドもその影響を受けることがあります。

##### < 訂正後 >

本ファンドはファミリーファンド方式による運用を行うため、実質的な運用は主としてマザーファンドで行われます。本ファンドが主要投資対象とするマザーファンドの受益証券は、平成30年6月末日現在、既に複数のファンドにより保有されています。（今後、マザーファンド受益証券を投資対象とする新たなファンドが設定される可能性もあります。）

したがって、マザーファンド受益証券に投資する他のファンドの資金動向がマザーファンドの運用に影響を及ぼす可能性があり、その場合、本ファンドもその影響を受けることがあります。

#### (2) ファンドのリスクに対する管理体制

##### < 訂正前 >

（前略）

上記は平成29年12月末日現在のものであり、今後変更になる場合があります。

##### < 訂正後 >

（前略）

上記は平成30年6月末日現在のものであり、今後変更になる場合があります。



## 参考情報

### ファンドの年間騰落率及び分配金再投資基準価額の推移

(2013年7月末～2018年6月末)



※年間騰落率は、2013年7月から2018年6月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。  
 ※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した基準価額が記載されていますので、実際の基準価額とは異なる場合があります。

#### ※各資産クラスの指数

日本株：東証株価指数(TOPIX) (配当込み)  
 先進国株：MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)  
 新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)  
 日本国債：NOMURA-BPI国債  
 先進国債：FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)  
 新興国債：JPモルガンGBI-EM グローバル・ダイバーシファイド (円ベース)

※東証株価指数(TOPIX)は、株式会社東京証券取引所(東東京証券取引所)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウ及び東証株価指数(TOPIX)の商標又は標章に関するすべての権利は東東京証券取引所が有しています。なお、本商品は、東東京証券取引所により提供、保証又は販売されるものではなく、東東京証券取引所は、本件商品の発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。

※MSCIコクサイ・インデックスは、MSCI Inc.が開発した、日本を除く先進国の株式市場のパフォーマンスを測るために開発された浮動株調整済み時価総額加重指数です。著作権、およびその他知的所有権はMSCI Inc.に帰属しております。

※MSCIエマージング・マーケット・インデックスは、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式市場のパフォーマンスを測るために開発された浮動株調整済み時価総額加重指数です。著作権、およびその他知的所有権はMSCI Inc.に帰属しております。

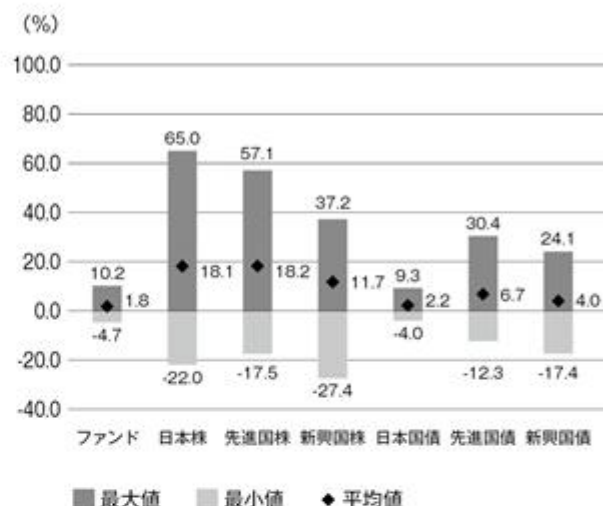
※NOMURA-BPI国債は、野村證券株式会社が公表している指数で、その知的財産権は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、NOMURA-BPI国債の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、NOMURA-BPI国債を用いて行われるモルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。

※FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

※JPモルガンGBI-EM グローバル・ダイバーシファイド(「本指数」)は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2018, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

### ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2013年7月末～2018年6月末)



※当グラフは、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。2013年7月から2018年6月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大・最小・平均を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

※すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

※当ファンドの騰落率は、分配金再投資基準価額の騰落率です。

#### 4【手数料等及び税金】

##### (1)【申込手数料】

<訂正前>

取得申込口数に応じ、発行価格に3.24%(税抜3.0%)の率を乗じて得た金額を上限として販売会社が独自に定める額とします。詳しくは販売会社または委託会社までお問い合わせいただくか、委託会社のホームページをご参照ください。

モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社

ホームページ：[www.morganstanley.co.jp/im/](http://www.morganstanley.co.jp/im/)

電話番号：03-6836-5130

受付時間：委託会社の毎営業日の午前9時から午後5時まで

上記にかかわらず、「自動けいぞく投資コース」を選択した受益者が収益分配金を再投資する場合の手数料は無手数料とします。

お申込手数料は、販売会社によるファンドの募集・販売の取扱い事務等の対価です。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

<訂正後>

取得申込口数に応じ、発行価格に3.24%(税抜3.0%)の率を乗じて得た金額を上限として販売会社が独自に定める額とします。詳しくは販売会社または委託会社までお問い合わせいただくか、委託会社のホームページをご参照ください。

モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社

ホームページ：[www.morganstanley.com/im/jp](http://www.morganstanley.com/im/jp)

電話番号：03-6836-5130

受付時間：委託会社の毎営業日の午前9時から午後5時まで

上記にかかわらず、「自動けいぞく投資コース」を選択した受益者が収益分配金を再投資する場合の手数料は無手数料とします。

お申込手数料は、販売会社によるファンドの募集・販売の取扱い事務等の対価です。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

##### (5)【課税上の取扱い】

<訂正前>

(前略)

収益分配金の課税について

(中略)

上記は平成29年12月末日現在において確定または判明している税務上の取扱いの概要を記したものであり、お取引の口座の種類やお取引の条件等によっては、上記と異なる取扱いとなる場合があります。また、法令改正等により今後変更になる可能性もあります。詳しくはお取引の販売会社にお問い合わせください。また、そのほか必要に応じて税務専門家にご確認・ご相談をされることをお勧めします。

<訂正後>

(前略)

収益分配金の課税について

(中略)

上記は平成30年6月末日現在において確定または判明している税務上の取扱いの概要を記したものであり、お取引の口座の種類やお取引の条件等によっては、上記と異なる取扱いとなる場合があります。また、法令改正等により今後変更になる可能性もあります。詳しくはお取引の販売会社にお問い合わせください。また、そのほか必要に応じて税務専門家にご確認・ご相談をされることをお勧めします。

## 5【運用状況】

「5 運用状況」については以下の通り更新・訂正されます。以下は更新・訂正後の記載です。

## (1)【投資状況】

(平成30年6月末日現在)

資産の種類	国・地域	時価合計(千円)	投資比率(%)
親投資信託受益証券	日本	651,528	97.49
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		16,802	2.51
合計(純資産総額)		668,330	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

## (2) 【投資資産】

## 【投資有価証券の主要銘柄】(全銘柄)

(平成30年6月末日現在)

順位	銘柄名	国・地域	種類	業種	額面総額 または口数	帳簿価額		評価額		投資 比率 (%)
						単価 (円)	金額(円)	単価 (円)	金額(円)	
1	グローバル・ボンド・マザーファンド	日本	親投資信託受益証券		403,973,220	1.6206	654,718,557	1.6128	651,528,009	97.49

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価額の比率をいいます。

## 投資有価証券の種類別投資比率

(平成30年6月末日現在)

投資有価証券の種類	投資比率(%)
親投資信託受益証券	97.49
合計	97.49

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該種類の評価額の比率をいいます。

## 【投資不動産物件】

該当事項はありません。

## 【その他投資資産の主要なもの】

（平成30年6月末日現在）

資産の種類	買建/ 売建	通貨	数量	帳簿価額 (円)	評価額 (円)	投資比率 (%)
為替予約取引	売建	米ドル	1,929,800.00	212,926,236	212,837,642	31.84
		カナダドル	130,000.00	11,217,700	10,835,500	1.62
		メキシコペソ	717,000.00	3,972,180	4,008,030	0.59
		ユーロ	1,505,500.00	196,723,685	192,553,450	28.81
		英ポンド	231,330.00	34,398,771	33,422,558	5.00
		スイスフラン	20,000.00	2,235,600	2,218,000	0.33
		スウェーデンクローナ	200,000.00	2,554,000	2,448,000	0.36
		ノルウェークローネ	131,000.00	1,799,940	1,767,190	0.26
		デンマーククローネ	174,000.00	3,051,960	2,985,840	0.44
		ポーランドズロチ	110,000.00	3,340,700	3,219,700	0.48
		オーストラリアドル	123,000.00	10,291,410	9,967,920	1.49
		シンガポールドル	30,000.00	2,477,700	2,422,800	0.36
		南アフリカランド	300,000.00	2,613,000	2,397,000	0.35

（注1）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の評価額の比率をいいます。

（注2）為替予約取引の時価については、原則として対顧客先物相場の仲値で評価しています。

## （３）【運用実績】

## 【純資産の推移】

平成30年6月末日および同日前1年以内における各月末および下記決算期末の純資産の推移は次のとおりです。

期	計算期間末または各月末	純資産総額（円）		1口当たり純資産額（円）	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
1期	（平成11年5月24日）	2,094,154,913	2,104,845,606	0.9794	0.9844
2期	（平成11年11月24日）	1,934,983,905	1,934,983,905	0.8956	0.8956
3期	（平成12年5月23日）	1,923,317,561	1,923,317,561	0.8793	0.8793
4期	（平成12年11月24日）	1,953,325,487	1,953,325,487	0.8915	0.8915
5期	（平成13年5月23日）	2,137,802,079	2,137,802,079	0.9323	0.9323
6期	（平成13年11月26日）	2,188,411,956	2,188,411,956	0.9554	0.9554
7期	（平成14年5月23日）	2,366,854,106	2,366,854,106	0.9606	0.9606
8期	（平成14年11月25日）	1,786,423,936	1,795,311,495	1.0050	1.0100
9期	（平成15年5月23日）	2,166,913,389	2,193,735,181	1.0503	1.0633
10期	（平成15年11月25日）	2,156,995,770	2,185,074,523	0.9987	1.0117
11期	（平成16年5月24日）	1,605,153,254	1,621,288,395	0.9948	1.0048
12期	（平成16年11月24日）	747,456,593	754,805,102	1.0172	1.0272
13期	（平成17年5月23日）	691,806,259	697,858,942	1.0287	1.0377
14期	（平成17年11月24日）	677,802,922	683,754,613	1.0250	1.0340
15期	（平成18年5月23日）	662,360,629	665,679,642	0.9978	1.0028
16期	（平成18年11月24日）	570,503,831	573,320,766	1.0126	1.0176
17期	（平成19年5月23日）	530,899,442	533,552,780	1.0004	1.0054
18期	（平成19年11月26日）	504,597,794	507,125,009	0.9983	1.0033
19期	（平成20年5月23日）	503,018,584	505,566,388	0.9872	0.9922
20期	（平成20年11月25日）	469,664,753	472,168,560	0.9379	0.9429
21期	（平成21年5月25日）	491,620,646	494,194,948	0.9549	0.9599
22期	（平成21年11月24日）	499,829,197	502,371,350	0.9831	0.9881
23期	（平成22年5月24日）	494,538,909	497,066,575	0.9783	0.9833
24期	（平成22年11月24日）	485,141,341	487,628,208	0.9754	0.9804
25期	（平成23年5月23日）	481,220,032	483,720,837	0.9621	0.9671
26期	（平成23年11月24日）	475,490,476	478,012,187	0.9428	0.9478
27期	（平成24年5月23日）	502,968,921	505,537,401	0.9791	0.9841
28期	（平成24年11月26日）	528,471,030	531,099,985	1.0051	1.0101
29期	（平成25年5月23日）	543,070,278	545,630,382	1.0606	1.0656

期	計算期間末または各月末	純資産総額（円）		1口当たり純資産額（円）	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
30期	（平成25年11月25日）	521,815,236	524,331,307	1.0370	1.0420
31期	（平成26年5月23日）	524,727,819	527,196,282	1.0629	1.0679
32期	（平成26年11月25日）	593,062,952	595,708,549	1.1208	1.1258
33期	（平成27年5月25日）	647,681,799	650,581,751	1.1167	1.1217
34期	（平成27年11月24日）	683,291,603	686,355,140	1.1152	1.1202
35期	（平成28年5月23日）	710,348,822	713,588,474	1.0963	1.1013
36期	（平成28年11月24日）	696,846,943	700,124,202	1.0632	1.0682
37期	（平成29年5月23日）	697,805,099	701,074,615	1.0671	1.0721
38期	（平成29年11月24日）	685,373,052	688,569,663	1.0720	1.0770
39期	（平成30年5月23日）	668,177,824	671,408,616	1.0341	1.0391
	平成29年6月末日	697,241,643		1.0717	
	7月末日	694,474,119		1.0691	
	8月末日	703,624,921		1.0784	
	9月末日	693,415,537		1.0732	
	10月末日	690,905,713		1.0748	
	11月末日	689,322,573		1.0702	
	12月末日	687,083,872		1.0695	
	平成30年1月末日	668,972,265		1.0536	
	2月末日	659,586,694		1.0432	
	3月末日	676,022,311		1.0541	
	4月末日	674,112,328		1.0490	
	5月末日	660,478,486		1.0307	
	6月末日	668,330,407		1.0365	



## 【分配の推移】

下記決算期中の分配は次のとおりです。

期	1口当たりの分配金（円）
1期	0.0050
2期	0
3期	0
4期	0
5期	0
6期	0
7期	0
8期	0.0050
9期	0.0130
10期	0.0130
11期	0.0100
12期	0.0100
13期	0.0090
14期	0.0090
15期	0.0050
16期	0.0050
17期	0.0050
18期	0.0050
19期	0.0050
20期	0.0050
21期	0.0050
22期	0.0050
23期	0.0050
24期	0.0050
25期	0.0050
26期	0.0050
27期	0.0050
28期	0.0050
29期	0.0050
30期	0.0050
31期	0.0050
32期	0.0050
33期	0.0050
34期	0.0050
35期	0.0050
36期	0.0050
37期	0.0050
38期	0.0050

期	1口当たりの分配金（円）
39期	0.0050

## 【収益率の推移】

下記決算期中の収益率は次のとおりです。

期	期間収益率（％）
1期	1.56
2期	8.56
3期	1.82
4期	1.39
5期	4.58
6期	2.48
7期	0.54
8期	5.14
9期	5.80
10期	3.68
11期	0.61
12期	3.26
13期	2.02
14期	0.52
15期	2.17
16期	1.98
17期	0.71
18期	0.29
19期	0.61
20期	4.49
21期	2.35
22期	3.48
23期	0.02
24期	0.21
25期	0.85
26期	1.49
27期	4.38
28期	3.17
29期	6.02
30期	1.75
31期	2.98
32期	5.92
33期	0.08
34期	0.31
35期	1.25

期	期間収益率(%)
36期	2.56
37期	0.84
38期	0.93
39期	3.07

(注) 収益率とは、計算期間末日の基準価額(分配付の額)から当該計算期間の直前の計算期間末日の基準価額(分配額の額。以下「前期末基準価額」といいます。)を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数をいいます。

## （参考情報）

## （1）「グローバル・ボンド・マザーファンド」の運用状況

ファンドは「グローバル・ボンド・マザーファンド」を主要投資対象としており、同マザーファンドの投資状況は以下のとおりです。

（平成30年6月末日現在）

資産の種類	国・地域	時価合計（千円）	投資比率（％）
国債証券	アメリカ	6,837,890	38.94
	イタリア	1,541,261	8.78
	スペイン	1,250,129	7.12
	フランス	1,055,733	6.01
	イギリス	990,601	5.64
	ドイツ	607,146	3.46
	メキシコ	510,944	2.91
	オーストラリア	460,080	2.62
	ポーランド	420,152	2.39
	ベルギー	342,938	1.95
	オーストリア	328,012	1.87
	カナダ	280,561	1.60
	ニュージーランド	189,029	1.08
	オランダ	181,463	1.03
	アイルランド	170,900	0.97
	ノルウェー	47,281	0.27
	小計	15,214,126	86.63
特殊債券	国際機関	365,112	2.08
	アメリカ	191,851	1.09
	小計	556,963	3.17
現金・預金・その他の資産（負債控除後）		1,790,817	10.20
合計（純資産総額）		17,561,907	100.00

（注）投資比率とは、マザーファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

(2) 「グローバル・ボンド・マザーファンド」の投資資産  
投資有価証券の主要銘柄(上位30銘柄)

(平成30年6月末日現在)

順位	銘柄名	利率 (%)	償還期限	国・ 地域	種類	額面総額	帳簿価額		評価額		投資 比率 (%)
							単価(円)	金額(円)	単価(円)	金額(円)	
1	US TREASURY	1.375	2021/1/31	アメリカ	国債証券	9,200,000	10,673.74	981,984,301	10,719.57	986,200,741	5.62
2	US TREASURY	1.625	2022/11/15	アメリカ	国債証券	8,400,000	10,478.08	880,159,274	10,561.96	887,205,265	5.05
3	US TREASURY	1.125	2020/3/31	アメリカ	国債証券	7,700,000	10,765.49	828,942,776	10,792.97	831,059,367	4.73
4	ITALY	1.45	2022/9/15	イタリア	国債証券	6,500,000	13,039.14	847,544,451	12,651.93	822,375,856	4.68
5	US TREASURY	2.5	2045/2/15	アメリカ	国債証券	7,800,000	9,662.30	753,659,526	10,082.45	786,431,651	4.48
6	US TREASURY	1.375	2023/6/30	アメリカ	国債証券	6,400,000	10,252.58	656,165,440	10,355.35	662,742,573	3.77
7	US TREASURY	1	2019/11/15	アメリカ	国債証券	5,500,000	10,815.64	594,860,647	10,838.31	596,107,459	3.39
8	US TREASURY	2.25	2027/2/15	アメリカ	国債証券	5,600,000	10,361.20	580,227,671	10,550.74	590,841,482	3.36
9	US TREASURY	1.125	2021/9/30	アメリカ	国債証券	5,600,000	10,467.03	586,153,826	10,532.39	589,814,077	3.36
10	US TREASURY	2.125	2025/5/15	アメリカ	国債証券	5,300,000	10,433.87	552,995,142	10,579.45	560,711,126	3.19
11	UK TREASURY	3.5	2045/1/22	イギリス	国債証券	2,600,000	19,107.66	496,799,350	19,825.86	515,472,430	2.94
12	MEXICO	7.5	2027/6/3	メキシコ	国債証券	92,000,000	550.89	506,826,936	555.37	510,944,448	2.91
13	FRANCE	2.25	2022/10/25	フランス	国債証券	3,600,000	14,103.35	507,720,838	14,186.29	510,706,564	2.91
14	SPAIN	0.4	2022/4/30	スペイン	国債証券	3,700,000	12,912.25	477,753,373	12,928.18	478,342,787	2.72
15	AUSTRALIA	2.75	2027/11/21	オーストラ リア	国債証券	5,600,000	8,086.05	452,819,315	8,215.72	460,080,846	2.62
16	ITALY	5	2039/8/1	イタリア	国債証券	2,600,000	16,440.31	427,448,077	15,811.46	411,098,135	2.34
17	EUROPEAN INVESTMENT BANK	6.5	2019/8/7	国際機関	特殊債券	4,300,000	8,531.53	366,856,185	8,490.98	365,112,292	2.08
18	US TREASURY	4.25	2039/5/15	アメリカ	国債証券	2,600,000	12,905.54	335,544,170	13,337.55	346,776,501	1.97
19	SPAIN	4.2	2037/1/31	スペイン	国債証券	2,000,000	16,843.18	336,863,775	17,023.08	340,461,628	1.94
20	AUSTRIA	1.2	2025/10/20	オーストリ ア	国債証券	2,400,000	13,489.44	323,746,592	13,667.18	328,012,403	1.87
21	SPAIN	0.35	2023/7/30	スペイン	国債証券	2,500,000	12,825.47	320,636,986	12,738.37	318,459,446	1.81
22	FRANCE	4.5	2041/4/25	フランス	国債証券	1,500,000	20,304.43	304,566,501	20,642.11	309,631,737	1.76
23	ITALY	2.2	2027/6/1	イタリア	国債証券	2,500,000	12,783.32	319,583,135	12,311.50	307,787,595	1.75
24	CANADA	1	2027/6/1	カナダ	国債証券	3,700,000	7,343.32	271,702,965	7,582.73	280,561,235	1.60
25	GERMANY	2.5	2044/7/4	ドイツ	国債証券	1,400,000	16,558.71	231,822,037	17,283.55	241,969,803	1.38
26	POLAND	2.25	2022/4/25	ポーランド	国債証券	8,100,000	2,931.58	237,458,481	2,939.20	238,075,750	1.36
27	GERMANY	1	2025/8/15	ドイツ	国債証券	1,500,000	13,488.10	202,321,643	13,712.64	205,689,641	1.17
28	BELGIUM KINGDOM	0.8	2027/6/22	ベルギー	国債証券	1,500,000	13,016.63	195,249,499	13,031.39	195,470,911	1.11
29	UK TREASURY	4.25	2040/12/7	イギリス	国債証券	900,000	20,596.84	185,371,609	21,257.62	191,318,596	1.09
30	NEW ZEALAND	3	2029/4/20	ニュージー ランド	国債証券	2,500,000	7,501.02	187,525,556	7,561.18	189,029,535	1.08

(注1) 投資比率とは、マザーファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価額の比率をいいます。

(注2) 額面総額は発行通貨で表示しております。

## 投資有価証券の種類別投資比率

（平成30年6月末日現在）

投資有価証券の種類	投資比率（％）
国債証券	86.63
特殊債券	3.17
合計	89.80

（注）投資比率とは、マザーファンドの純資産総額に対する当該種類の評価額の比率をいいます。

## 投資不動産物件

該当事項はありません。

## その他投資資産の主要なもの

（平成30年6月末日現在）

資産の種類	買建 / 売建	通貨	数量	帳簿価額 （円）	評価額 （円）	投資比率 （％）
為替 予約 取引	買建	米ドル	4,144,000.00	455,931,900	457,041,760	2.60
		カナダドル	1,081,000.00	89,516,635	90,101,350	0.51
		ユーロ	11,222,000.00	1,445,175,068	1,435,293,800	8.17
		英ポンド	945,000.00	139,270,075	136,533,600	0.77
		スウェーデンクローナ	5,929,000.00	75,713,330	72,570,960	0.41
		ノルウェークローネ	11,426,000.00	156,993,240	154,136,740	0.87
		デンマーククローネ	6,772,000.00	118,780,880	116,207,520	0.66
		シンガポールドル	935,000.00	77,221,650	75,510,600	0.42
		南アフリカランド	13,500,000.00	117,585,000	107,865,000	0.61
	売建	米ドル	7,600,000.00	837,718,480	839,840,000	4.78
		メキシコペソ	54,294,000.00	300,667,008	303,503,460	1.72
		ユーロ	2,825,000.00	360,100,546	361,317,500	2.05
		英ポンド	435,000.00	62,618,250	62,887,950	0.35
		ポーランドズロチ	7,855,000.00	234,384,165	229,915,850	1.30
オーストラリアドル	9,197,000.00	769,512,990	745,324,880	4.24		
ニュージーランドドル	3,045,000.00	231,743,322	226,761,150	1.29		

（注1）投資比率とは、マザーファンドの純資産総額に対する当該資産の評価額の比率をいいます。

（注2）為替予約取引の時価については、原則として対顧客先物相場の仲値で評価しています。

## （４）【設定及び解約の実績】

下記決算期中の設定および解約の実績は次のとおりです。

期	設定口数（口）	解約口数（口）
1期	2,139,231,157	1,092,544
2期	41,351,113	19,045,053
3期	79,429,413	52,504,296
4期	11,830,986	8,167,456
5期	233,087,818	131,151,594
6期	31,406,341	33,696,962
7期	279,959,437	106,804,501
8期	107,718,901	794,040,820
9期	354,609,318	68,906,474
10期	220,328,345	123,639,031
11期	137,167,105	683,557,029
12期	99,496,283	978,159,477
13期	102,730,673	165,061,253
14期	119,506,419	130,727,717
15期	95,759,751	93,256,164
16期	75,017,670	175,433,340
17期	69,045,568	101,764,957
18期	56,322,601	81,547,181
19期	52,535,127	48,417,265
20期	56,264,164	65,063,564
21期	46,776,918	32,678,030
22期	42,303,537	48,733,208
23期	40,432,022	43,329,411
24期	43,150,972	51,310,757
25期	44,039,084	41,251,465
26期	39,288,232	35,107,060
27期	53,758,323	44,404,581
28期	43,426,976	31,332,035
29期	55,006,533	68,776,622
30期	40,681,472	49,488,044
31期	43,416,324	52,938,090
32期	125,548,256	90,121,385
33期	191,965,345	141,094,226
34期	118,244,592	85,527,693
35期	85,147,059	49,924,023
36期	69,429,522	61,908,152
37期	68,982,375	70,530,886
38期	58,669,101	73,250,218
39期	59,471,771	52,635,474

（注１）本邦外における販売および解約はありません。

（注２）設定口数には当初募集期間中の設定口数を含みます。



[参考情報]

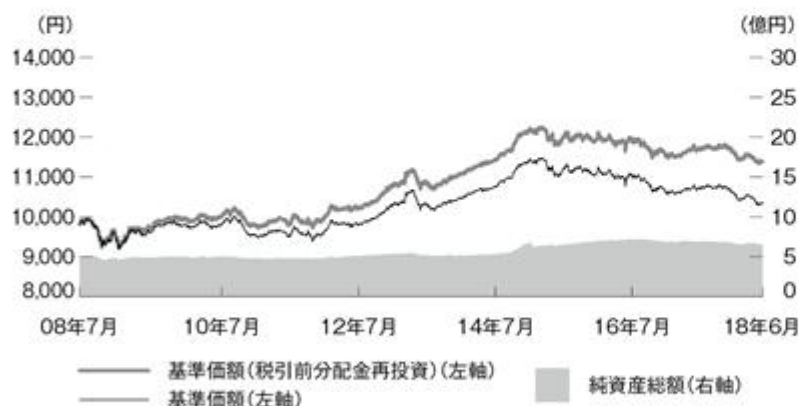
## 運用実績

ファンドの運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。最新の運用実績は、委託会社のホームページ、または販売会社でご確認いただけます。

2018年6月末現在

### 基準価額・純資産の推移

2008年7月1日～2018年6月29日(当初設定日:1998年11月24日)



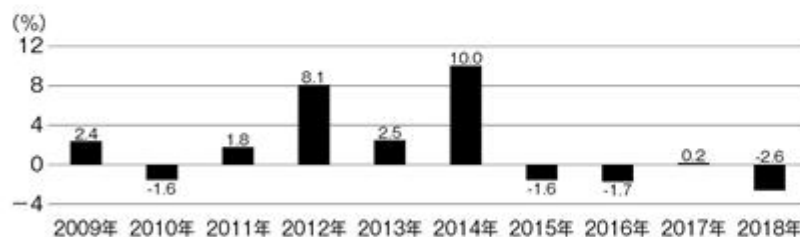
※ 基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬は純資産総額に年1.242% (税抜1.15%) の率を乗じて得た額とします。基準価額 (税引前分配金再投資) は、税引前分配金を分配時に再投資したものとみなして計算した価額です。また、基準価額 (税引前分配金再投資) は、グラフの起点における基準価額に合わせて指数化しています。

### 主な資産の状況\*

#### ■組入債券上位10銘柄

銘柄	通貨	クーポン	償還日	比率
1 アメリカ国債	アメリカドル	1.375%	2021.01.31	5.6%
2 アメリカ国債	アメリカドル	1.625%	2022.11.15	5.0%
3 イタリア国債	ユーロ	1.450%	2022.09.15	4.7%
4 アメリカ国債	アメリカドル	1.125%	2020.03.31	4.7%
5 アメリカ国債	アメリカドル	2.500%	2045.02.15	4.5%
6 アメリカ国債	アメリカドル	1.375%	2023.06.30	3.8%
7 アメリカ国債	アメリカドル	2.250%	2027.02.15	3.7%
8 アメリカ国債	アメリカドル	1.000%	2019.11.15	3.4%
9 アメリカ国債	アメリカドル	1.125%	2021.09.30	3.4%
10 アメリカ国債	アメリカドル	2.125%	2025.05.15	3.2%

### 年間収益率の推移



※ ファンドの年間収益率は、税引前分配金再投資基準価額により算出しています。

※ 2018年は、年初から6月末までの収益率です。

\* 上記「主な資産の状況」記載の「組入債券上位10銘柄」「国別投資比率」「通貨別投資比率」は、現地時間基準で計上する弊社ポートフォリオシステム (運用担当者が使用しているシステム) にて算出しています。一方、請求目録見書「第二部ファンド情報第1ファンドの状況5運用状況(1)投資状況、および(2)投資資産」のデータは法令・諸規則に基づいた投信計理システムで作成しています。

### ファンド・データ

基準価額	10,365円
純資産総額	6.6億円

### 分配金の推移

(直近5期分、1万口あたり、税引前)

第35期 2016年5月	50円
第36期 2016年11月	50円
第37期 2017年5月	50円
第38期 2017年11月	50円
第39期 2018年5月	50円
設定来累計	1,990円

※ 運用状況によっては、分配金額が変わる場合、或いは分配金が支払われない場合があります。

### ■国別投資比率

国、地域	比率
1 アメリカ	46.2%
2 ユーロ圏	34.3%
3 イギリス	6.6%
4 オーストラリア	4.9%
5 メキシコ	3.1%

※ 投資比率はマザーファンドにおける通貨別組入債券・現金の比率です。純資産総額対比、現地約定ベースです。日本の投資比率は、主に投資戦略の一環としてマザーファンドで保有している円現金であり、日本債券の組入れはありません。

### ■通貨別投資比率

通貨	比率
日本 円	74.7%
アメリカドル	11.0%
ユーロ	10.5%
イギリス 債券	1.8%
ノルウェー クローネ	0.9%

※ 通貨比率はファンドにおける実質債券投資比率に為替ヘッジを加味した比率です。純資産総額対比、現地約定ベースです。

## 第2【管理及び運営】

### 1【申込(販売)手続等】

<訂正前>

(前略)

(4) 受益権の発行価格は、取得申込受付日の翌営業日の基準価額とします。

基準価額は、販売会社または委託会社までお問い合わせいただくか、委託会社のホームページをご参照ください。

モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社

電話番号： 03-6836-5130

受付時間： 委託会社の毎営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページ：[www.morganstanley.co.jp/im/](http://www.morganstanley.co.jp/im/)

このほか、原則として計算日の翌日付の日本経済新聞朝刊にも「ボンド」の略称で掲載されます。

「計算日」とは基準価額が算出される日を指し、原則として委託会社の営業日のことです。

(後略)

<訂正後>

(前略)

(4) 受益権の発行価格は、取得申込受付日の翌営業日の基準価額とします。

基準価額は、販売会社または委託会社までお問い合わせいただくか、委託会社のホームページをご参照ください。

モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社

電話番号： 03-6836-5130

受付時間： 委託会社の毎営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページ：[www.morganstanley.com/im/jp](http://www.morganstanley.com/im/jp)

このほか、原則として計算日の翌日付の日本経済新聞朝刊にも「ボンド」の略称で掲載されます。

「計算日」とは基準価額が算出される日を指し、原則として委託会社の営業日のことです。

(後略)

### 2【換金(解約)手続等】

<訂正前>

(前略)

(3) 解約時の価額は、解約請求受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額(基準価額に0.3%の率を乗じて得た額)を控除した価額とします。

解約価額は、販売会社または委託会社までお問い合わせいただくか、委託会社のホームページをご参照ください。

モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社

電話番号： 03-6836-5130

受付時間： 委託会社の毎営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページ：[www.morganstanley.co.jp/im/](http://www.morganstanley.co.jp/im/)

「信託財産留保額」とは、引き続き受益権を保有する受益者と解約受益者との間の公平性の確保やファンド残高の安定的な推移を図る目的で、受益権の解約時に控除され投資信託財産中に留保される金額をいいます。

(後略)

<訂正後>

（前略）

（3）解約時の価額は、解約請求受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額（基準価額に0.3%の率を乗じて得た額）を控除した価額とします。

解約価額は、販売会社または委託会社までお問い合わせいただくか、委託会社のホームページをご参照ください。

モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社

電話番号： 03-6836-5130

受付時間： 委託会社の毎営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページ：[www.morganstanley.com/im/jp](http://www.morganstanley.com/im/jp)

「信託財産留保額」とは、引き続き受益権を保有する受益者と解約受益者との間の公平性の確保やファンド残高の安定的な推移を図る目的で、受益権の解約時に控除され投資信託財産中に留保される金額をいいます。

（後略）

### 3【資産管理等の概要】

#### (1)【資産の評価】

##### <訂正前>

###### <基準価額の計算方法>

基準価額とは、投資信託財産に属する資産（受入担保金代用有価証券を除きます。）を法令および一般社団法人投資信託協会規則に従って時価または一部償却原価法により評価して得た投資信託財産の資産総額から負債総額を控除した金額（純資産総額）を、計算日における受益権総口数で除した金額をいいます。ただし、便宜上、1万口当りをもって表示されることがあります。

マザーファンド受益証券は、原則として計算日の基準価額で評価します。

マザーファンドにおける組入外国有価証券の評価は、原則として計算時に知りうる直近の日の時価（取引所の最終相場（終値）またはこれに準じた価格で一般社団法人投資信託協会規則で定めるもの）で評価します。

マザーファンドにおける組入外貨建資産の評価は、原則として計算日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算します。

予約為替の評価は、原則として計算日の対顧客先物売買相場の仲値によって計算します。

基準価額は、販売会社または委託会社までお問い合わせいただくか、委託会社のホームページをご参照ください。

モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社

電話番号： 03-6836-5130

受付時間： 委託会社の毎営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページ：[www.morganstanley.co.jp/im/](http://www.morganstanley.co.jp/im/)

このほか、原則として計算日の翌日付の日本経済新聞朝刊にも「ボンド」の略称で掲載されます。

##### <訂正後>

###### <基準価額の計算方法>

基準価額とは、投資信託財産に属する資産（受入担保金代用有価証券を除きます。）を法令および一般社団法人投資信託協会規則に従って時価または一部償却原価法により評価して得た投資信託財産の資産総額から負債総額を控除した金額（純資産総額）を、計算日における受益権総口数で除した金額をいいます。ただし、便宜上、1万口当りをもって表示されることがあります。

マザーファンド受益証券は、原則として計算日の基準価額で評価します。

マザーファンドにおける組入外国有価証券の評価は、原則として計算時に知りうる直近の日の時価（取引所の最終相場（終値）またはこれに準じた価格で一般社団法人投資信託協会規則で定めるもの）で評価します。

マザーファンドにおける組入外貨建資産の評価は、原則として計算日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算します。

予約為替の評価は、原則として計算日の対顧客先物売買相場の仲値によって計算します。

基準価額は、販売会社または委託会社までお問い合わせいただくか、委託会社のホームページをご参照ください。

モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社

電話番号： 03-6836-5130

受付時間： 委託会社の毎営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページ：[www.morganstanley.com/im/jp](http://www.morganstanley.com/im/jp)

このほか、原則として計算日の翌日付の日本経済新聞朝刊にも「ボンド」の略称で掲載されます。

### 第3【ファンドの経理状況】

「第3 ファンドの経理状況」については、以下の通り更新・訂正します。以下は更新・訂正後の内容です。

(1) ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)に基づいて作成しております。

なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

(2) ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第39期計算期間(平成29年11月25日から平成30年5月23日まで)の財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる監査を受けております。

## 1【財務諸表】

## グローバル・ボンド・オープンIM

## (1)【貸借対照表】

(単位：円)

	第38期 (平成29年11月24日現在)	第39期 (平成30年 5月23日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	9,971,775	22,730,088
親投資信託受益証券	675,272,910	656,781,799
派生商品評価勘定	5,597,174	260,509
未収入金	3,210,000	8,092,103
流動資産合計	694,051,859	687,864,499
資産合計	694,051,859	687,864,499
<b>負債の部</b>		
流動負債		
派生商品評価勘定	61,110	736,593
未払金	-	10,604,340
未払収益分配金	3,196,611	3,230,792
未払解約金	345,700	315,744
未払受託者報酬	190,067	179,712
未払委託者報酬	4,181,404	3,953,619
未払利息	27	66
その他未払費用	703,888	665,809
流動負債合計	8,678,807	19,686,675
負債合計	8,678,807	19,686,675
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	639,322,269	646,158,566
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金( )	46,050,783	22,019,258
(分配準備積立金)	39,177,083	36,275,804
純資産合計	685,373,052	668,177,824
負債純資産合計	694,051,859	687,864,499

## (2)【損益及び剰余金計算書】

(単位:円)

	第38期		第39期	
	自	平成29年 5月24日 平成29年11月24日	自	平成29年11月25日 平成30年 5月23日
営業収益				
有価証券売買等損益		27,795,773		16,958,728
為替差損益		16,534,495		557,475
営業収益合計		11,261,278		16,401,253
営業費用				
支払利息		4,062		5,334
受託者報酬		190,067		179,712
委託者報酬		4,181,404		3,953,619
その他費用		714,832		666,710
営業費用合計		5,090,365		4,805,375
営業利益又は営業損失( )		6,170,913		21,206,628
経常利益又は経常損失( )		6,170,913		21,206,628
当期純利益又は当期純損失( )		6,170,913		21,206,628
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額( )		332,504		696,254
期首剰余金又は期首欠損金( )		43,901,713		46,050,783
剰余金増加額又は欠損金減少額		4,282,395		3,343,847
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		4,282,395		3,343,847
剰余金減少額又は欠損金増加額		4,775,123		3,634,206
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		4,775,123		3,634,206
分配金		3,196,611		3,230,792
期末剰余金又は期末欠損金( )		46,050,783		22,019,258

## （３）【注記表】

## （重要な会計方針に係る事項に関する注記）

1．有価証券の評価基準 および評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法による時価法で評価しております。なお、時価は親投資信託 受益証券の基準価額を用いております。
2．デリバティブ取引等 の評価基準および評価 方法	為替予約取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として計算期間末日において、為替予約の 受渡日の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は当該仲値、仲値が 発表されていない場合には、発表されている先物相場のうち、受渡日に最 も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに計算しております。

## （貸借対照表に関する注記）

	第38期 （平成29年11月24日現在）	第39期 （平成30年5月23日現在）
1．当該計算期間の末日に おける受益権総数	639,322,269口	646,158,566口
2．1口当たり純資産額	1.0720円	1.0341円



## （損益及び剰余金計算書に関する注記）

第38期 自 平成29年 5月24日 至 平成29年11月24日			第39期 自 平成29年11月25日 至 平成30年 5月23日																																						
<p>1. 分配金の計算過程</p> <p>投資信託約款に基づき計算した分配可能額は240,219,755円であるが、基準価額水準、市況動向および収益分配方針を勘案し、3,196,611円（1万口当たり50円）を分配金額としております。</p>			<p>1. 組織体制の変更により、本投資信託の運用の指図に関する権限を米国拠点及び英国拠点へ再委託したため、平成29年12月11日以降、信託財産の運用の指図にかかる権限の全部または一部を委託するために要する費用として、残余利益分配法で計算された独立企業間価格を委託者報酬の中から支弁しています。</p>																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>金額（円）</th> <th>1万口当たり（円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A. 配当等収益</td> <td>6,378,880</td> <td>99.77</td> </tr> <tr> <td>B. 有価証券 売買等損益</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>C. 収益調整金</td> <td>197,846,061</td> <td>3,094.62</td> </tr> <tr> <td>D. 分配準備 積立金</td> <td>35,994,814</td> <td>563.01</td> </tr> <tr> <td>分配可能額</td> <td>240,219,755</td> <td>3,757.40</td> </tr> </tbody> </table>				金額（円）	1万口当たり（円）	A. 配当等収益	6,378,880	99.77	B. 有価証券 売買等損益	-	-	C. 収益調整金	197,846,061	3,094.62	D. 分配準備 積立金	35,994,814	563.01	分配可能額	240,219,755	3,757.40	<p>2. 分配金の計算過程</p> <p>投資信託約款に基づき計算した分配可能額は243,106,636円であるが、基準価額水準、市況動向および収益分配方針を勘案し、3,230,792円（1万口当たり50円）を分配金額としております。</p>																				
	金額（円）	1万口当たり（円）																																							
A. 配当等収益	6,378,880	99.77																																							
B. 有価証券 売買等損益	-	-																																							
C. 収益調整金	197,846,061	3,094.62																																							
D. 分配準備 積立金	35,994,814	563.01																																							
分配可能額	240,219,755	3,757.40																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>金額（円）</th> <th>1万口当たり（円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A. 配当等収益</td> <td>6,378,880</td> <td>99.77</td> </tr> <tr> <td>B. 有価証券 売買等損益</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>C. 収益調整金</td> <td>197,846,061</td> <td>3,094.62</td> </tr> <tr> <td>D. 分配準備 積立金</td> <td>35,994,814</td> <td>563.01</td> </tr> <tr> <td>分配可能額</td> <td>240,219,755</td> <td>3,757.40</td> </tr> </tbody> </table>				金額（円）	1万口当たり（円）	A. 配当等収益	6,378,880	99.77	B. 有価証券 売買等損益	-	-	C. 収益調整金	197,846,061	3,094.62	D. 分配準備 積立金	35,994,814	563.01	分配可能額	240,219,755	3,757.40	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>金額（円）</th> <th>1万口当たり（円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A. 配当等収益</td> <td>3,289,858</td> <td>50.91</td> </tr> <tr> <td>B. 有価証券 売買等損益</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>C. 収益調整金</td> <td>203,600,040</td> <td>3,150.92</td> </tr> <tr> <td>D. 分配準備 積立金</td> <td>36,216,738</td> <td>560.48</td> </tr> <tr> <td>分配可能額</td> <td>243,106,636</td> <td>3,762.31</td> </tr> </tbody> </table>				金額（円）	1万口当たり（円）	A. 配当等収益	3,289,858	50.91	B. 有価証券 売買等損益	-	-	C. 収益調整金	203,600,040	3,150.92	D. 分配準備 積立金	36,216,738	560.48	分配可能額	243,106,636	3,762.31
	金額（円）	1万口当たり（円）																																							
A. 配当等収益	6,378,880	99.77																																							
B. 有価証券 売買等損益	-	-																																							
C. 収益調整金	197,846,061	3,094.62																																							
D. 分配準備 積立金	35,994,814	563.01																																							
分配可能額	240,219,755	3,757.40																																							
	金額（円）	1万口当たり（円）																																							
A. 配当等収益	3,289,858	50.91																																							
B. 有価証券 売買等損益	-	-																																							
C. 収益調整金	203,600,040	3,150.92																																							
D. 分配準備 積立金	36,216,738	560.48																																							
分配可能額	243,106,636	3,762.31																																							
<p>（注）配当等収益には、当ファンドに帰属すべき親投資信託の配当等収益を含んでおります。</p>			<p>（注）配当等収益には、当ファンドに帰属すべき親投資信託の配当等収益を含んでおります。</p>																																						
<p>2. その他費用</p> <p>監査報酬および目論見書等の印刷費用を計上しております。</p>			<p>3. その他費用</p> <p>監査報酬および目論見書等の印刷費用を計上しております。</p>																																						
<p>3. 剰余金増加額および剰余金減少額</p> <p>当期追加信託に伴う剰余金増加額および当期一部解約に伴う剰余金減少額は、それぞれ剰余金減少額および剰余金増加額を差し引いた純額で表示しております。</p>			<p>4. 剰余金増加額および剰余金減少額</p> <p>当期追加信託に伴う剰余金増加額および当期一部解約に伴う剰余金減少額は、それぞれ剰余金減少額および剰余金増加額を差し引いた純額で表示しております。</p>																																						

## （金融商品に関する注記）

## 1．金融商品の状況に関する事項

## 1．金融商品に対する取組方針

当ファンドは「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する「運用の基本方針」に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。

## 2．金融商品の内容および金融商品に係るリスク

当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、コール・ローン等の金銭債権および金銭債務であります。

これらは、有価証券の価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、解約による資金流出に伴うリスクなどの流動性リスク、および信用リスクなどに晒されております。

なお、当ファンドの利用しているデリバティブ取引は、為替予約取引であります。為替予約取引は為替相場の変動によるリスクを有しております。

## 3．金融商品に係るリスク管理体制

ポートフォリオ・リスク・モニタリング体制として、当社グループの横断的な組織であるグローバル・リスク・アンド・アナリシス部門がファンドのパフォーマンスおよびリスク値を分析しております。その結果、異常値を認められた場合には、当社のリスク・マネジメント委員会にその事実を報告し、詳細な調査を行うよう指示を行います。これを受けて、リスク管理規程に基づき、同委員会が当該ファンドの調査を行い、運用状況に問題があると判断した場合には、運用担当者にポートフォリオの精査を行うよう要請いたします。

売買執行体制として、運用部門内の運用チームとは分離されたトレーディング・チームが売買を執行いたします。運用チームとトレーディング・チームを分離することにより、売買執行における効率性を追求するとともに、相互牽制体制を確立しております。

コンプライアンス体制として、法務・コンプライアンス部が、ファンドの運用ガイドライン、社内規程、運用に係る各種関連規制および法令等の遵守状況を監視し、必要に応じて運用部門への指導・勧告を行います。

## 2. 金融商品の時価等に関する事項

第38期 (平成29年11月24日現在)	第39期 (平成30年5月23日現在)
<p>1. 貸借対照表計上額、時価およびその差額 貸借対照表上の金融商品は原則として時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価およびその差額 貸借対照表上の金融商品は原則として時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p>
<p>2. 時価の算定方法 親投資信託受益証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」に記載しております。</p> <p>デリバティブ取引 「(その他の注記)3. デリバティブ取引等関係」に記載しております。</p> <p>上記以外の金銭債権および金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。</p>	<p>2. 時価の算定方法 親投資信託受益証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」に記載しております。</p> <p>デリバティブ取引 「(その他の注記)3. デリバティブ取引等関係」に記載しております。</p> <p>上記以外の金銭債権および金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。</p>
<p>3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明 金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれることもあります。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。</p> <p>また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。</p>	<p>3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明 金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれることもあります。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。</p> <p>また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。

(その他の注記)

## 1. 本報告書における開示対象ファンドの当該計算期間における元本額の変動

	第38期	第39期
	自 平成29年5月24日 至 平成29年11月24日	自 平成29年11月25日 至 平成30年5月23日
期首元本額	653,903,386円	639,322,269円
期中追加設定元本額	58,669,101円	59,471,771円
期中一部解約元本額	73,250,218円	52,635,474円

## 2. 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	第38期 (平成29年11月24日現在)	第39期 (平成30年5月23日現在)
	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額(円)	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額(円)
親投資信託受益証券	26,109,254	13,914,476
合計	26,109,254	13,914,476

## 3. デリバティブ取引等関係

ヘッジ会計が適用されていないもの

通貨関連

区分	種類	第38期（平成29年11月24日現在）			
		契約額等（円）		時価（円）	評価損益（円）
			うち1年超		
市場取引以外の取引	為替予約取引				
	売建				
	米ドル	226,089,273	-	221,546,700	4,542,573
	カナダドル	10,698,252	-	10,502,400	195,852
	メキシコペソ	3,537,300	-	3,564,000	26,700
	ユーロ	221,066,431	-	220,934,520	131,911
	英ポンド	40,030,570	-	39,704,200	326,370
	スイスフラン	2,280,120	-	2,270,800	9,320
	スウェーデンクローナ	2,717,896	-	2,684,000	33,896
	ノルウェークローネ	3,062,448	-	3,009,600	52,848
	デンマーククローネ	1,242,509	-	1,241,100	1,409
	ポーランドズロチ	3,419,570	-	3,443,000	23,430
	オーストラリアドル	10,712,869	-	10,429,170	283,699
	シンガポールドル	2,501,196	-	2,481,900	19,296
	南アフリカランド	2,383,020	-	2,394,000	10,980
	合計	529,741,454	-	524,205,390	5,536,064

区分	種類	第39期（平成30年5月23日現在）			
		契約額等（円）		時価（円）	評価損益（円）
			うち1年超		
市場取引以外の取引	為替予約取引				
	売建				
	米ドル	211,720,325	-	211,610,052	110,273
	カナダドル	11,109,150	-	11,217,700	108,550
	メキシコペソ	4,091,632	-	3,972,180	119,452
	ユーロ	202,742,527	-	202,865,175	122,648
	英ポンド	34,374,018	-	34,398,771	24,753
	スイスフラン	2,192,080	-	2,235,600	43,520
	スウェーデンクローナ	2,479,784	-	2,554,000	74,216
	ノルウェークローネ	1,777,666	-	1,799,940	22,274
	デンマーククローネ	3,082,073	-	3,051,960	30,113
	ポーランドズロチ	3,341,371	-	3,340,700	671
	オーストラリアドル	10,008,018	-	10,291,410	283,392
	シンガポールドル	2,461,560	-	2,477,700	16,140
南アフリカランド	2,571,900	-	2,613,000	41,100	
	合計	491,952,104	-	492,428,188	476,084

（注）1．時価の算定方法

1）計算期間末日に対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

計算期間末日において為替予約の受渡日（以下、「当該日」とする。）の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は、当該仲値で評価しております。

計算期間末日において当該日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

- ・計算期間末日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。
- ・計算期間末日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いております。

2）計算期間末日に対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、計算期間末日の対顧客電信売買相場の仲値で評価しております。

2．換算において円未満の端数は切り捨てております。

ヘッジ会計が適用されているもの  
該当事項はありません。

## (4) 【附属明細表】

## 第1 有価証券明細表

## (1) 株式

該当事項はありません。

## (2) 株式以外の有価証券

種類	銘柄	券面総額 (口)	評価額 (円)	備考
親投資信託 受益証券	グローバル・ボンド・マザーファンド	404,646,540	656,781,799	
合計		404,646,540	656,781,799	

## 第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

## 第3 デリバティブ取引および為替予約取引の契約額等および時価の状況表

当該事項はデリバティブ取引等関係の注記事項として記載しております。

## 参考情報

ファンドは、「グローバル・ボンド・マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」は、すべて同親投資信託の受益証券です。なお、同親投資信託の平成30年5月23日現在（以下、「計算日」という）の状況は次のとおりです。

「グローバル・ボンド・マザーファンド」の状況

以下に記載した情報は、監査意見の対象外であります。

## (1) 貸借対照表

(単位：円)

	(平成30年5月23日現在)
資産の部	
流動資産	
預金	341,952,567
金銭信託	245,574
コール・ローン	144,562,023
国債証券	19,559,406,740
特殊債券	1,859,186,798
派生商品評価勘定	23,164,471
未収入金	1,175,302,799
未収利息	148,934,028
前払費用	28,020,196
流動資産合計	23,280,775,196
資産合計	23,280,775,196
負債の部	
流動負債	
派生商品評価勘定	57,743,107
未払金	339,638,566
未払解約金	240,042,363
未払利息	423
その他未払費用	2,776
流動負債合計	637,427,235
負債合計	637,427,235
純資産の部	
元本等	
元本	13,950,848,799
剰余金	
剰余金	8,692,499,162
純資産合計	22,643,347,961
負債純資産合計	23,280,775,196

(注) グローバル・ボンド・マザーファンドの計算期間は、毎年5月24日から翌年5月23日までであり、本報告書における開示対象ファンドの計算期間とは異なります。



## (2) 注記表

## (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1．有価証券の評価基準および評価方法	<p>組入有価証券については個別法に基づき、原則として時価で評価しております。</p> <p>金融商品取引所に上場されている有価証券 金融商品取引所に上場されている有価証券は原則として、金融商品取引所における計算日の最終相場（外貨建証券等の場合は計算日において知りうる直近の日の最終相場）で評価しております。</p> <p>計算日に当該金融商品取引所の最終相場がない場合は、当該金融商品取引所における直近の日の最終相場もしくは当該金融商品取引所における計算日または直近の日の気配相場で評価しております。</p> <p>金融商品取引所に上場されていない有価証券 当該有価証券については、原則として、日本証券業協会発表の売買参考統計値（平均値）、金融機関の提示する価額（ただし、売気配相場は使用しない）または、価格情報会社の提供する価額のいずれかから入手した価額で評価しております。</p> <p>時価が入手できなかった有価証券 適正な時価を入手できなかった場合、または入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、投資信託委託会社が忠実義務に基づいて合理的事由をもって時価と認めた価額もしくは受託者と協議のうえ両者が合理的事由をもって時価と認めた価額で評価しております。</p>
2．デリバティブ取引等の評価基準および評価方法	<p>為替予約取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。</p> <p>時価評価にあたっては、原則として計算日において、為替予約の受渡日の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は当該仲値、仲値が発表されていない場合には、発表されている先物相場のうち、受渡日に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに計算しております。</p>
3．外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準	<p>外貨建資産・負債の円換算については原則として、わが国における計算日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。</p>
4．その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	<p>外貨建資産等の会計処理 外貨建資産等については、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）第60条の規定に基づき、通貨の種類ごとに勘定を設けて、邦貨建資産等と区分する方法を採用しております。従って、外貨の売買については、同規則第61条の規定により処理し、為替差損益を算定しております。</p>

## （貸借対照表に関する注記）

（平成30年 5月23日現在）	
1．計算日における受益権総数	13,950,848,799口
2．1口当たり純資産額	1.6231円

## （金融商品に関する注記）

## 1．金融商品の状況に関する事項

## 1．金融商品に対する取組方針

当ファンドは「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する「運用の基本方針」に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。

## 2．金融商品の内容および金融商品に係るリスク

当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、コール・ローン等の金銭債権および金銭債務であります。

これらは、有価証券の価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、解約による資金流出に伴うリスクなどの流動性リスク、および信用リスクなどに晒されております。

なお、当ファンドの利用しているデリバティブ取引は、為替予約取引であります。為替予約取引は為替相場の変動によるリスクを有しております。

## 3．金融商品に係るリスク管理体制

ポートフォリオ・リスク・モニタリング体制として、当社グループの横断的な組織であるグローバル・リスク・アンド・アナリシス部門がファンドのパフォーマンスおよびリスク値を分析しております。その結果、異常値を認めた場合には、当社のリスク・マネジメント委員会にその事実を報告し、詳細な調査を行うよう指示を行います。これを受けて、リスク管理規程に基づき、同委員会が当該ファンドの調査を行い、運用状況に問題があると判断した場合には、運用担当者にポートフォリオの精査を行うよう要請いたします。

売買執行体制として、運用部門内の運用チームとは分離されたトレーディング・チームが売買を執行いたします。運用チームとトレーディング・チームを分離することにより、売買執行における効率性を追求するとともに、相互牽制体制を確立しております。

コンプライアンス体制として、法務・コンプライアンス部が、ファンドの運用ガイドライン、社内規程、運用に係る各種関連規制および法令等の遵守状況を監視し、必要に応じて運用部門への指導・勧告を行います。

## 2. 金融商品の時価等に関する事項

## 1. 貸借対照表計上額、時価およびその差額

貸借対照表上の金融商品は原則として時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。

## 2. 時価の算定方法

## 国債証券・特殊債券

「（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」に記載しております。

## デリバティブ取引

「（その他の注記）3. デリバティブ取引等関係」に記載しております。

## 上記以外の金銭債権および金銭債務

これらの科目は短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

## 3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明

金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれることもあります。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。

（関連当事者との取引に関する注記）

該当事項はありません。

（重要な後発事象に関する注記）

該当事項はありません。

(その他の注記)

## 1. 本報告書における開示対象ファンドの当計算期間における当該親投資信託の元本額の変動

(平成30年5月23日現在)	
グローバル・ボンド・オープンIMの第39期計算期間における当該親投資信託の期首元本額、期中追加設定元本額および期中一部解約元本額	
期首元本額	28,609,766,026円
期中追加設定元本額	56,411,016円
期中一部解約元本額	14,715,328,243円
期末における元本の内訳	
グローバル・ボンド・オープンIM	404,646,540円
グローバル・ボンド・オープンIM VA（為替ヘッジあり） （適格機関投資家専用）	2,230,507,147円
グローバル・ボンド・オープンIM VA - 3（為替ヘッジなし） （適格機関投資家専用）	10,051,932,277円
外国債券ファンドIM（適格機関投資家専用）	1,263,762,835円
期末元本合計	13,950,848,799円

## 2. 有価証券関係

## 売買目的有価証券

種類	(平成30年5月23日現在)
	当該親投資信託の期首（平成29年5月24日）から 計算日までの期間の損益に含まれた評価差額 (円)
国債証券	469,744,581
特殊債券	75,953,273
合計	545,697,854

## 3. デリバティブ取引等関係

ヘッジ会計が適用されていないもの

通貨関連

区分	種類	(平成30年5月23日現在)			
		契約額等(円)		時価(円)	評価損益(円)
			うち1年超		
市場取引 以外の 取引	為替予約取引				
	売建				
	メキシコペソ	459,011,764	-	448,734,460	10,277,304
	ユーロ	157,345,200	-	156,756,000	589,200
	ポーランドズロチ	172,772,400	-	173,109,000	336,600
	オーストラリアドル	1,967,318,882	-	2,021,216,190	53,897,308
	ニュージーランドドル	129,507,020	-	130,220,000	712,980
	買建				
	米ドル	530,171,002	-	529,521,660	649,342
	カナダドル	124,761,105	-	126,501,140	1,740,035
	ユーロ	1,757,379,812	-	1,758,426,190	1,046,378
	英ポンド	328,427,968	-	328,627,000	199,032
	スウェーデンクローナ	88,639,879	-	91,292,730	2,652,851
	ノルウェークローネ	241,908,341	-	244,791,840	2,883,499
	デンマーククローネ	139,968,655	-	138,601,080	1,367,575
シンガポールドル	95,590,580	-	96,217,350	626,770	
南アフリカランド	148,312,900	-	150,683,000	2,370,100	
合計	6,341,115,508	-	6,394,697,640	34,578,636	

(注) 1. 時価の算定方法

- 1) 計算日に対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。  
 計算日において為替予約の受渡日(以下、「当該日」とする。)の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は、当該仲値で評価しております。  
 計算日において当該日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。  
 ・計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。  
 ・計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いております。
  - 2) 計算日に対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、計算日の対顧客電信売買相場の仲値で評価しております。
2. 換算において円未満の端数は切り捨てております。

ヘッジ会計が適用されているもの

該当事項はありません。

### (3) 附属明細表

#### 第1 有価証券明細表

##### (1) 株式

該当事項はありません。

##### (2) 株式以外の有価証券

次表のとおりです。

#### 第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

#### 第3 デリバティブ取引および為替予約取引の契約額等および時価の状況表

当該事項はデリバティブ取引等関係の注記事項として記載しております。

## 有価証券明細表（債券）

（平成30年5月23日現在）

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
国債証券	米ドル	US TREASURY	5,500,000.00	5,381,406.25	
		US TREASURY	10,000,000.00	9,739,843.80	
		US TREASURY	10,600,000.00	10,236,246.05	
		US TREASURY	9,200,000.00	8,711,613.40	
		US TREASURY	9,200,000.00	8,721,132.82	
		US TREASURY	9,100,000.00	8,440,960.89	
		US TREASURY	6,200,000.00	5,852,339.83	
		US TREASURY	7,100,000.00	6,655,417.94	
		US TREASURY	3,300,000.00	3,852,943.34	
		US TREASURY	9,900,000.00	8,653,605.43	
	計	銘柄数： 10	80,100,000.00	76,245,509.75	
				(8,454,102,121)	
		組入時価比率： 37.3%		39.5%	
	カナダドル	CANADA	500,000.00	480,380.00	
		CANADA	4,400,000.00	3,874,948.00	
	計	銘柄数： 2	4,900,000.00	4,355,328.00	
				(376,605,212)	
		組入時価比率： 1.7%		1.8%	
	メキシコペソ	MEXICO	120,000,000.00	118,052,400.00	
	計	銘柄数： 1	120,000,000.00	118,052,400.00	
				(662,273,964)	
		組入時価比率： 2.9%		3.1%	
	ユーロ	AUSTRIA	2,800,000.00	2,952,972.40	
		BELGIUM KINGDOM	1,000,000.00	1,245,731.00	
		BELGIUM KINGDOM	1,100,000.00	1,068,439.90	
		FRANCE	8,000,000.00	8,821,088.00	
		FRANCE	2,200,000.00	3,492,288.80	
		FRANCE	1,280,000.00	1,361,856.00	
		GERMANY	2,500,000.00	2,636,290.00	
		GERMANY	800,000.00	1,208,956.00	
		GERMANY	1,400,000.00	1,812,384.00	
		IRELAND	1,400,000.00	1,853,717.60	
		ITALY	8,300,000.00	8,461,675.70	
		ITALY	4,500,000.00	4,497,363.00	
		ITALY	3,300,000.00	4,241,747.40	
		NETHERLANDS	1,000,000.00	1,537,626.00	
		SPAIN	6,900,000.00	6,960,326.70	
		SPAIN	2,900,000.00	3,646,735.50	
		SPAIN	2,500,000.00	3,292,047.50	
	計	銘柄数： 17	51,880,000.00	59,091,245.50	
				(7,719,089,399)	
		組入時価比率： 34.1%		36.0%	
	英ポンド	UK TREASURY	1,800,000.00	1,753,164.00	
		UK TREASURY	500,000.00	652,429.00	
		UK TREASURY	1,200,000.00	1,709,472.00	

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
国債証券	英ポンド	UK TREASURY	3,300,000.00	4,359,019.49	
	計	銘柄数： 4	6,800,000.00	8,474,084.49	
				(1,261,791,180)	
		組入時価比率： 5.6%		5.9%	
	ノルウェークロネ	NORWAY	4,400,000.00	4,510,902.00	
	計	銘柄数： 1	4,400,000.00	4,510,902.00	
				(62,070,011)	
		組入時価比率： 0.3%		0.3%	
	ポーランドズロチ	POLAND	8,100,000.00	8,101,620.00	
		POLAND	5,800,000.00	6,193,530.00	
	計	銘柄数： 2	13,900,000.00	14,295,150.00	
				(435,573,220)	
		組入時価比率： 1.9%		2.0%	
	オーストラリアドル	AUSTRALIA	1,300,000.00	1,346,070.70	
		AUSTRALIA	4,100,000.00	4,064,317.70	
	計	銘柄数： 2	5,400,000.00	5,410,388.40	
				(454,310,313)	
		組入時価比率： 2.0%		2.1%	
	ニュージーランドドル	NEW ZEALAND	1,740,000.00	1,736,756.64	
	計	銘柄数： 1	1,740,000.00	1,736,756.64	
				(133,591,320)	
		組入時価比率： 0.6%		0.6%	
	小計			19,559,406,740	
				(19,559,406,740)	
特殊債券	米ドル	FGLMC 6%	628,377.35	651,089.25	
		FHLMC 7%	750,420.23	848,552.66	
		FNCL 6%	141,598.85	144,206.29	
		FNCL 6%	91,966.07	94,272.34	
		FNCL 6%	54,952.82	56,038.24	
	計	銘柄数： 5	1,667,315.32	1,794,158.78	
				(198,936,325)	
		組入時価比率： 0.9%		0.9%	
	オーストラリアドル	EUROPEAN INVESTMENT BANK	13,800,000.00	14,507,043.00	
		INTER AMERICAN DEVEL BK	5,000,000.00	5,264,905.00	
	計	銘柄数： 2	18,800,000.00	19,771,948.00	
				(1,660,250,473)	
		組入時価比率： 7.3%		7.8%	
	小計			1,859,186,798	
				(1,859,186,798)	
	合計			21,418,593,538	
				(21,418,593,538)	

(注1) 通貨種類毎の計欄の( )内は、邦貨換算額であります。

(注2) 種類毎の小計欄および合計金額欄の( )は、外貨建有価証券に関わるもので、内書であります。

(注3) 比率は左より組入時価の純資産に対する比率、および各計欄の合計金額に対する比率であります。



## 2【ファンドの現況】

## 【純資産額計算書】

(平成30年6月末日現在)

種類	金額
資産総額	670,326,830円
負債総額	1,996,423円
純資産総額( - )	668,330,407円
発行済口数	644,804,939口
1口当たり純資産額( / )	1.0365円
(1万口当たり純資産額)	(10,365円)

(参考情報)「グローバル・ボンド・マザーファンド」の現況

## 純資産額計算書

(平成30年6月末日現在)

種類	金額
資産総額	17,884,695,544円
負債総額	322,787,786円
純資産総額( - )	17,561,907,758円
発行済口数	10,889,128,393口
1口当たり純資産額( / )	1.6128円
(1万口当たり純資産額)	(16,128円)

## 第三部【委託会社等の情報】

「第三部 委託会社等の情報」については以下の通り更新・訂正します。以下は更新・訂正後の記載です。

### 第1【委託会社等の概況】

#### 1【委託会社等の概況】

##### (1) 資本金の額

平成30年6月末日現在の委託会社の資本金の額は、9億9,000万円です。

委託会社が発行する株式の総数は1万8,000株、うち発行済株式総数は4,502株です。

最近5年間における資本金の増減：該当事項はありません。

##### (2) 委託会社の機構

###### 会社の意思決定機構

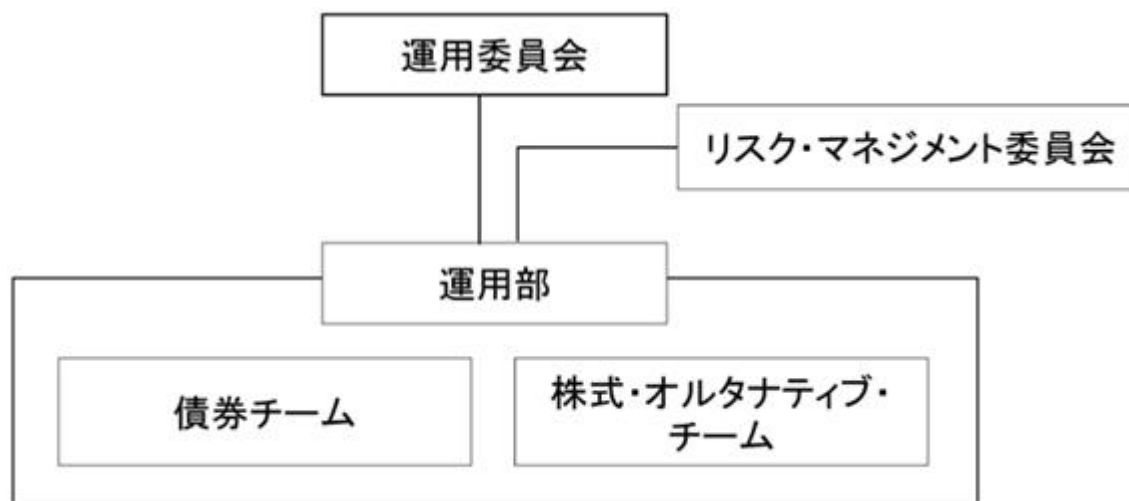
委託会社は最低3名で構成される取締役会により運営されます。取締役は委託会社の株主であることを要しません。取締役は株主総会において株主によって選任され、その任期は就任後2年内の最終の決算期に関する定時株主総会の終結のときまでとします。ただし、補欠のため選任された取締役の任期は、前任者の残存期間とします。

取締役会は、取締役の中から代表取締役1名を選任します。また、取締役会は、その互選により、取締役会長、取締役社長各1名、取締役副社長、専務取締役および常務取締役各若干名を選出することができます。

取締役会は、法令に別段の定めがある場合を除き、原則として代表取締役が招集します。取締役会の議長は、原則として代表取締役がこれにあたります。

取締役会の決議は、法令に別段の定めがある場合を除き、取締役の過半数が出席して、出席取締役の過半数をもって決めます。

###### 投資運用の意思決定機構



委託会社の運用部は2つのチームにより構成されています。各チームの主な担当業務は以下の通りです。

債券チーム : 債券

株式・オルタナティブ・チーム : 外国株式、リート、ファンド・オブ・ヘッジ・ファンズ  
およびプライベート・エクイティ等

運用戦略毎に運用計画策定、運用、モニタリングを実施します。日常的なポートフォリオの管理は各運用戦略の投資プロセスに準じて、それぞれの運用チームが行います。また、委託会社では、多くの場合、運用の指図にかかる権限の一部または全部をグループの海外拠点に再委託して

います。その場合、委託を受けた海外拠点において運用の基本方針が策定され、運用計画が立案、実行されます。

ファンド・マネジャー、ポートフォリオ・スペシャリストの任免等は運用委員会において行われます。運用方針・ガイドライン等の順守状況の確認およびパフォーマンス評価はリスク・マネジメント委員会が行い、運用面で問題がある場合には、各運用チームに対してその対応を指示します。

## 2【事業の内容及び営業の概況】

委託会社は、投信法に定める投資信託委託会社として、証券投資信託の設定・運用および管理等を行っています。また、金融商品取引法に定める投資助言・代理業および投資運用業を行っています。

委託会社の運用する親投資信託を除く証券投資信託は平成30年6月末日現在、以下の通りです。

ファンドの種類	本数	純資産総額 (単位:円)
追加型株式投資信託	36	318,364,102,320
単位型株式投資信託	1	4,856,985,559
合計	37	323,221,087,879

### 3【委託会社等の経理状況】

- (1) 委託会社であるモルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社（以下「当社」という。）の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則（昭和38年大蔵省令第59号）」（以下「財務諸表等規則」という。）第2条の規定に基づき、財務諸表等規則及び「金融商品取引業等に関する内閣府令（平成19年内閣府令第52号）」により作成しております。

財務諸表の金額については、千円未満の端数を切り捨てて記載しております。

- (2) 当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第24期事業年度（自平成29年4月1日 至平成29年12月31日）の財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる監査を受けております。

## （１）【貸借対照表】

科 目	第23期 平成29年3月31日			第24期 平成29年12月31日		
	内訳 (千円)	金額 (千円)	構成比 (%)	内訳 (千円)	金額 (千円)	構成比 (%)
<b>資 産 の 部</b>						
流 動 資 産						
預 金		1,973,416			2,192,792	
前 払 金		5,968			508	
前 払 費 用		652			30,890	
未 収 委 託 者 報 酬		147,755			269,504	
未 収 運 用 受 託 報 酬		693,110			959,108	
未 収 投 資 助 言 報 酬		1,011,696			661,749	
未 収 収 益	1	10,045			492,877	
未 収 還 付 法 人 税 等		11,338			-	
繰 延 税 金 資 産		110,456			166,962	
<b>流 動 資 産 計</b>		<b>3,964,440</b>	<b>95.7</b>		<b>4,774,394</b>	<b>96.0</b>
固 定 資 産						
有 形 固 定 資 産		3,340			3,340	
器 具 備 品	3,340			3,340		
投 資 そ の 他 の 資 産		175,393			196,653	
繰 延 税 金 資 産	175,393			196,653		
<b>固 定 資 産 計</b>		<b>178,733</b>	<b>4.3</b>		<b>199,993</b>	<b>4.0</b>
<b>資 産 合 計</b>		<b>4,143,174</b>	<b>100.0</b>		<b>4,974,387</b>	<b>100.0</b>
<b>負 債 の 部</b>						
流 動 負 債						
預 り 金		23,978			11,780	
未 払 金		217,221			234,734	
未 収 収 益 分 配 金	340			109		
未 払 償 還 金	40,658			6,126		
未 払 手 数 料	11,480			13,422		
そ の 他 未 払 金	164,741			215,075		
未 払 費 用	1	718,169			724,953	
未 払 法 人 税 等		-			84,494	
前 受 収 益		-			9,566	
賞 与 引 当 金		55,061			219,755	
<b>流 動 負 債 計</b>		<b>1,014,430</b>	<b>24.5</b>		<b>1,285,285</b>	<b>25.8</b>

科 目	第23期 平成29年3月31日			第24期 平成29年12月31日		
	内訳 (千円)	金額 (千円)	構成比 (%)	内訳 (千円)	金額 (千円)	構成比 (%)
固 定 負 債						
親会社株式報酬引当金		11,961			27,036	
繰延報酬引当金		33,926			63,406	
退職給付引当金		526,648			547,033	
デリバティブ負債	2	18,112			24	
<b>固 定 負 債 計</b>		590,648	14.3		637,500	12.8
負 債 合 計		1,605,079	38.7		1,922,785	38.7
純 資 産 の 部						
株 主 資 本						
資 本 金		990,000	23.9		990,000	19.9
資 本 剰 余 金						
資 本 準 備 金	765,000			765,000		
<b>資 本 剰 余 金 合 計</b>		765,000	18.5		765,000	15.4
利 益 剰 余 金						
その他利益剰余金						
繰越利益剰余金	783,094			1,296,602		
<b>利 益 剰 余 金 合 計</b>		783,094	18.9		1,296,602	26.1
株 主 資 本 計		2,538,094	61.3		3,051,602	61.3
純 資 産 合 計		2,538,094	61.3		3,051,602	61.3
負 債 ・ 純 資 産 合 計		4,143,174	100.0		4,974,387	100.0

## （２）【損益計算書】

科 目	第23期 自 平成28年4月 1日 至 平成29年3月31日			第24期 自 平成29年 4月 1日 至 平成29年12月31日		
	内訳 (千円)	金額 (千円)	構成比 (%)	内訳 (千円)	金額 (千円)	構成比 (%)
営業収益						
委託者報酬		650,904			694,207	
運用受託報酬		1,983,145			1,538,116	
投資助言報酬		1,745,343			1,711,557	
その他営業収益	1	2,274,821			103,030	
<b>営業収益計</b>		<b>6,654,215</b>			<b>4,046,911</b>	100.0
営業費用			100.0			
支払手数料		75,857			53,237	
広告宣伝費		8,932			7,713	
公告費		-			180	
調査費		2,803,995			19,874	
調査費		42,947		19,019		
委託調査費		2,761,048		855		
委託計算費		81,138			72,705	
外部委託費		25,500			-	
営業雑経費		487,578			1,075,642	
通信費		4			159	
印刷費		12,875			11,601	
諸会費		8,940			6,741	
その他	3	465,757		1,057,140		
<b>営業費用計</b>		<b>3,483,003</b>	52.3		<b>1,229,354</b>	30.4
一般管理費						
給料		1,598,574			1,116,947	
役員報酬		255,052			192,127	
給料・手当		1,126,168			901,919	
賞与		129,308			15,338	
その他の報酬		88,044			7,561	
賞与引当金繰入額		55,061			164,694	
親会社株式報酬引当金繰入額		19,519			14,941	
繰延報酬引当金繰入額		29,709			30,890	

科 目	第23期 自 平成28年4月 1日 至 平成29年3月31日			第24期 自 平成29年 4月 1日 至 平成29年12月31日		
	内訳 (千円)	金額 (千円)	構成比 (%)	内訳 (千円)	金額 (千円)	構成比 (%)
交 際 費		2,623			3,773	
旅 費 交 通 費		28,558			35,557	
租 税 公 課		38,082			34,450	
不 動 産 賃 借 料		304,086			210,139	
退 職 給 付 費 用		66,268			89,922	
器 具 備 品 費		127,227			80,855	
経 営 指 導 料		117,986			-	
事 務 委 託 費		303,210			157,763	
諸 経 費		221,446			123,877	
一 般 管 理 費		2,912,355	43.8		2,063,813	51.0
营 業 利 益		258,856	3.9		753,744	18.6
营 業 外 収 益						
受 取 利 息		68			36	
時効後収益分配金償還金		316			34,762	
為 替 差 益		-			2,043	
デリバティブ等利益	2	896			2,329	
雑 益		413			312	
营 業 外 収 益 計		1,694	0.0		39,484	1.0
营 業 外 費 用						
為 替 差 損		276			-	
雑 損		-			-	
营 業 外 費 用 計		276	0.0		-	0.0
経 常 利 益		260,273	3.9		793,228	19.6
税 引 前 当 期 純 利 益		260,273	3.9		793,228	19.6
法人税、住民税及び事業税	164,916			357,486		
法 人 税 等 調 整 額	26,207	138,709	2.1	77,765	279,721	6.9
当 期 純 利 益		121,564	1.8		513,507	12.7



## （３）【株主資本等変動計算書】

第23期 自平成28年4月1日 至平成29年3月31日

(単位：千円)

	株 主 資 本					株主資本 合計	純資産合計
	資本金	資 本 剰 余 金		利 益 剰 余 金			
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越 利益剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	990,000	765,000	765,000	661,530	661,530	2,416,530	2,416,530
当期変動額							
当期純利益	-	-	-	121,564	121,564	121,564	121,564
当期変動額合計	-	-	-	121,564	121,564	121,564	121,564
当期末残高	990,000	765,000	765,000	783,094	783,094	2,538,094	2,538,094

第24期 自平成29年4月1日 至平成29年12月31日

(単位：千円)

	株 主 資 本					株主資本 合計	純資産合計
	資本金	資 本 剰 余 金		利 益 剰 余 金			
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越 利益剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	990,000	765,000	765,000	783,094	783,094	2,538,094	2,538,094
当期変動額							
当期純利益	-	-	-	513,507	513,507	513,507	513,507
当期変動額合計	-	-	-	513,507	513,507	513,507	513,507
当期末残高	990,000	765,000	765,000	1,296,602	1,296,602	3,051,602	3,051,602

## 重要な会計方針

項 目	
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	デリバティブ 時価法
2. 固定資産の減価償却の方法	有形固定資産 定額法を採用しております。なお、当事業年度においては、減価償却資産は保有していません。
3. 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準	外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しています。
4. 引当金の計上基準	<p>(1) 貸倒引当金 債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、回収不能見込額を計上することとしています。当期においては、過去に貸倒実績がないことから、貸倒引当金の計上はありません。</p> <p>(2) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務（退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とする簡便法）を計上しています。また、一部従業員を対象に追加退職金制度要支給額も計上しています。</p> <p>(3) 賞与引当金 従業員の賞与の支給にあてるため、将来の支給見込額のうち当期の負担額を計上しています。</p> <p>(4) 親会社株式報酬引当金 親会社株式報酬の支払いに備えるため、親会社株式報酬引当金規程に基づき、支払義務のうち当事業年度末までに発生した額を引当金として計上しています。</p> <p>(5) 繰延報酬引当金 繰延報酬の支払いに備えるため、繰延報酬引当金規程に基づき、支払義務のうち当事業年度末までに発生した額を引当金として計上しています。</p>
5. 収益の計上基準	運用受託報酬には、基本報酬と成功報酬が含まれております。基本報酬は主に顧客との投資顧問契約で定める受託資産額、投資顧問報酬率、計算期間により算出された金額を、成功報酬は顧客との投資顧問契約で定める計算方法により報酬金額確定時にその報酬金額を収益として計上しています。
6. その他財務表作成のための基本となる重要な事項	<p>(1) 消費税等の処理方法 消費税及び地方消費税の会計処理方法は、税抜方式によっております。ただし、資産に係る控除対象外の消費税及び地方消費税は、発生事業年度の期間費用として処理しています。</p> <p>(2) 連結納税制度 当社は、平成29年1月1日よりモルガン・スタンレー・ホールディングス株式会社を連結親法人とする連結納税制度を適用しております。</p> <p>(3) 会計期間 当社は決算日を毎年3月31日としておりましたが、連結納税制度を適用するために決算日を12月31日に変更いたしました。当該変更に伴い、当事業年度の会計期間は平成29年4月1日から平成29年12月31日までとなっております。</p>

## 注記事項

(貸借対照表関係)

第 2 3 期 平成 2 9 年 3 月 3 1 日	第 2 4 期 平成 2 9 年 1 2 月 3 1 日
<p>1. 関係会社に対する資産及び負債</p> <p>未払費用 192,947千円</p> <p>2. デリバティブ負債は繰延報酬にかかる時価評価の変動をヘッジする目的で当社グループ会社に対しトータルリターンスワップ取引を行うことを委任し、そのグループ会社からヘッジ損益および手数料の配賦を受けたものです。</p>	<p>1. 関係会社に対する資産及び負債</p> <p>未収収益 433,412千円</p> <p>未払費用 191,374千円</p> <p>2. 同左</p>

(損益計算書関係)

第 2 3 期 自 平成 2 8 年 4 月 1 日 至 平成 2 9 年 3 月 3 1 日	第 2 4 期 自 平成 2 9 年 4 月 1 日 至 平成 2 9 年 1 2 月 3 1 日
<p>1. その他営業収益は主に関連当事者に対してその運用業務のサポート等のサービスを提供したことによる収益でその金額は2,238,621千円です。</p> <p>2. 営業外収益のうち、デリバティブ等利益は繰延報酬にかかる時価評価の変動をヘッジする目的で当社グループ会社に対しトータルリターンスワップ取引を行うことを委任し、そのグループ会社から受けたヘッジ損益および手数料の配賦です。</p> <p>3. その他営業費用のうち、関連当事者に対してその運用業務のサポート等のサービスを提供したことによる収益、委託調査費及び経営指導料のうち関連当事者に対する費用は、平成29年1月1日以降は一括して税法上の残余利益分割法で計算された独立企業間価格を基礎として決定し、親会社であるモルガン・スタンレーとの間で決済しております。当該費用はその他の営業雑経費として計上しており、その金額は460,276千円です。</p>	<p>1. 該当なし</p> <p>2. 同左</p> <p>3. その他営業費用のうち、関連当事者に対してその運用業務のサポート等のサービスを提供したことによる収益、委託調査費及び経営指導料のうち関連当事者に対する費用は、平成29年1月1日以降は一括して税法上の残余利益分割法で計算された独立企業間価格を基礎として決定し、親会社であるモルガン・スタンレーとの間で決済しております。当該費用はその他の営業雑経費として計上しており、その金額は1,052,752千円です。</p>

(株主資本等変動計算書関係)

第 2 3 期				
自 平成 2 8 年 4 月 1 日				
至 平成 2 9 年 3 月 3 1 日				
1. 発行済株式に関する事項				
株式の種類	当期首株式数(株)	当期増加株式数(株)	当期減少株式数(株)	当期末株式数(株)
普通株式	4,502	-	-	4,502
2. 配当に関する事項 該当事項はありません。				

第 2 4 期				
自 平成 2 9 年 4 月 1 日				
至 平成 2 9 年 1 2 月 3 1 日				
1. 発行済株式に関する事項				
株式の種類	当期首株式数(株)	当期増加株式数(株)	当期減少株式数(株)	当期末株式数(株)
普通株式	4,502	-	-	4,502
2. 配当に関する事項 該当事項はありません。				

## （金融商品関係）

## 1．金融商品の状況に関する事項

## (1) 金融商品に対する取組方針

資金運用については短期的な預金及び短期貸付金に限定し、資金調達は親会社と行います。

## (2) 金融商品の内容及びそのリスク

未収委託者報酬は、ファンドからの委託者報酬の未収分であり、ファンドの資産は信託銀行にて管理されております。未収運用受託報酬および未収投資助言報酬は投資顧問報酬で、顧客の信用リスクは社内管理に従いリスク軽減を図っております。未収収益は主に関連会社に対するものです。デリバティブ取引は繰延報酬にかかる時価評価の変動をヘッジする目的で当社グループ会社に対しトータルリターンズスワップを行うことを委任し、そのグループ会社から受けたヘッジ損益及び手数料の配賦です。未払金は主に未払消費税です。未払費用は主に関連会社に対するものです。資産および負債はすべて短期間で決済されます。また、未収収益および未払費用にともなう為替リスクは、毎日、日々の残高に基づきヘッジしております。

## (3) 金融商品に係るリスク管理体制

資金運用については短期的な預金及び短期貸付金に限定し、資金調達は親会社と行います。

## 信用リスクの管理

当社は、社内管理に従い、新規顧客にともなう信用リスクの軽減を図っております。

## 市場リスクの管理

当社は、海外の関連会社との外貨建ての債権債務にともなう為替リスクに対して、毎日、日々の残高に基づきヘッジしております。

## 2．金融商品の時価等に関する事項

前事業年度（平成29年3月31日）

（単位：千円）

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1)預金	1,973,416	1,973,416	-
(2)未収委託者報酬	147,755	147,755	-
(3)未収運用受託報酬	693,110	693,110	-
(4)未収投資助言報酬	1,011,696	1,011,696	-
(5)未収収益	10,045	10,045	-
(6)未収還付法人税等	11,338	11,338	-
資産計	3,847,362	3,847,362	-
(1)未払金	217,221	217,221	-
(2)未払費用	718,169	718,169	-
負債計	935,390	935,390	-
デリバティブ取引	18,112	18,112	-

当事業年度（平成29年12月31日）

（単位：千円）

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1)預金	2,192,792	2,192,792	-
(2)未収委託者報酬	269,504	269,504	-
(3)未収運用受託報酬	959,108	959,108	-
(4)未収投資助言報酬	661,749	661,749	-
(5)未収収益	492,877	492,877	-
資産計	4,576,033	4,576,033	-
(1)未払金	234,734	234,734	-
(2)未払費用	724,953	724,953	-
(3)未払法人税等	84,494	84,494	-
負債計	1,044,182	1,044,182	-
デリバティブ取引	24	24	-

## (注1) 金融商品の時価の算定方法並びにデリバティブ取引に関する事項

預金、未収委託者報酬、未収運用受託報酬、未収投資助言報酬、未収収益、未収還付法人税等、未払金、未払費用、未払法人税等は短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

デリバティブ取引はデリバティブ取引に関する注記をご参照ください。

## (注2) デリバティブ取引によって生じた正味の債権・債務は純額で表示しており、合計で正味の債務となる項目については で表示しております。

(デリバティブ取引関係)

第 23 期  
平成 29 年 3 月 31 日

## 1. ヘッジ会計が適用されていないもの

(単位：千円)

区分	デリバティブ取引の種類	契約額等	時価	評価損益
市場取引以外の取引	トータルリターンスワップ	62,486	18,112	18,112
合計		62,486	18,112	18,112

(注) 時価の算定方法については当社グループ会社から提示された金額によっております。

## 2. ヘッジ会計が適用されているもの

該当事項はありません。

第 24 期  
平成 29 年 12 月 31 日

## 1. ヘッジ会計が適用されていないもの

(単位：千円)

区分	デリバティブ取引の種類	契約額等	時価	評価損益
市場取引以外の取引	トータルリターンスワップ	65,885	24	24
合計		65,885	24	24

(注) 時価の算定方法については当社グループ会社から提示された金額によっております。

## 2. ヘッジ会計が適用されているもの

該当事項はありません。

(退職給付関係)

## 第 23 期

自 平成 28 年 4 月 1 日

至 平成 29 年 3 月 31 日

採用している退職給付制度の概要

1. 当社は、確定拠出型適格退職年金制度及び退職一時金制度を採用しています。また、一部従業員を対象に追加退職金制度を設けています。

## 2. 確定給付制度

(1) 簡便法を適用した制度の退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表

退職給付引当金の期首残高	500,885	千円
退職給付費用	38,428	
退職給付の支払額	12,475	
為替の影響等	189	
退職給付引当金の期末残高	526,648	

(2)退職給付費用

簡便法で計算した退職給付費用 38,428千円

## 3. 確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、28,815千円です。

## 第 24 期

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 29 年 12 月 31 日

採用している退職給付制度の概要

1. 当社は、確定拠出型適格退職年金制度及び退職一時金制度を採用しています。また、一部従業員を対象に追加退職金制度を設けています。

## 2. 確定給付制度

(1) 簡便法を適用した制度の退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表

退職給付引当金の期首残高	526,648	千円
退職給付費用	31,189	
退職給付の支払額	10,914	
為替の影響等	110	
退職給付引当金の期末残高	547,033	

(2)退職給付費用

簡便法で計算した退職給付費用 31,189千円

## 3. 確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、23,465千円です。

## (親会社株式報酬関係)

## 第23期

自平成28年4月1日

至平成29年3月31日

1. 親会社株式報酬引当金に係る当事業年度における費用計上額及び科目名  
 一般管理費の親会社株式報酬等繰入額 19,523千円

2. 親会社株式報酬引当金の内容、規模及びその変動状況  
 引当金の対象となった親会社株式報酬制度の概要は次の通り

## 親会社株式報酬（ストックユニット型）の内容

	平成26年3月期	平成27年3月期
付与対象者の区分及び人数(名)	当社の取締役及び従業員 13名	当社の取締役及び従業員 13名
株式の種類及び付与数(株)	親会社株式 4,202株	親会社株式 3,801株
付与日	平成26年1月21日	平成27年1月21日
権利確定条件	付与日以降、権利確定日まで継続して勤務していることを条件として 平成28年1月25日までに50% 平成29年1月23日までに50% もしくは 平成27年1月26日までに25% 平成28年1月25日までに25% 平成29年1月23日までに50%	付与日以降、権利確定日まで継続して勤務していることを条件として 平成29年1月23日までに50% 平成30年1月22日までに50%
対象勤務期間	平成26年1月21日から各権利確定日まで	平成27年1月21日から各権利確定日まで
交付日	平成28年1月25日までに50% 平成29年1月23日までに50% もしくは 平成27年1月26日までに25% 平成28年1月25日までに25% 平成29年1月23日までに50%	平成29年1月23日までに50% 平成30年1月22日までに50%
付与日における公正な評価単価(USドル)	32.8077	34.5835

	平成28年3月期	平成29年3月期
付与対象者の区分及び人数(名)	当社の取締役及び従業員 4名	当社の取締役及び従業員 4名
株式の種類及び付与数(株)	親会社株式 2,033株	親会社株式 978株
付与日	平成28年1月20日	平成29年1月18日
権利確定条件	付与日以降、権利確定日まで継続して勤務していることを条件として 平成30年1月22日までに50% 平成31年1月28日までに50%	付与日以降、権利確定日まで継続して勤務していることを条件として 平成31年1月28日までに50% 平成32年1月27日までに50%
対象勤務期間	平成28年1月20日から各権利確定日まで	平成29年1月18日から各権利確定日まで
交付日	平成30年1月22日までに50% 平成31年1月28日までに50%	平成31年1月28日までに50% 平成32年1月27日までに50%
付与日における公正な評価単価(USドル)	25.1867	42.6390



第 2 3 期  
自 平成 2 8 年 4 月 1 日  
至 平成 2 9 年 3 月 3 1 日

## 親会社株式報酬（ストックオプション型）の内容

	平成18年3月期
付与対象者の区分及び人数(名)	当社の取締役及び従業員 6名
株式の種類及び付与数(株)	親会社株式 5,173株
付与日	平成18年12月12日
権利確定条件	付与日以降、権利確定日まで継続して勤務していることを条件として 平成21年1月2日までに50% 平成22年1月2日までに50%
対象勤務期間	平成18年12月12日から各権利確定日まで
権利行使期間	平成21年1月2日から 平成28年12月12日まで

## 親会社株式報酬の規模及び変動状況

## 付与される親会社株式報酬の数

## 親会社株式報酬（ストックユニット型）

	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期	平成29年3月期
権利確定前				
期首(株)	1,885	3,437	2,033	-
増加(株)	-	-	-	978
失効(株)	55	135	-	-
権利確定(株)	1,830	1,547	-	-
未確定残(株)	-	1,755	2,033	978
権利確定後				
期首(株)	-	-	-	-
増加(株)	-	-	-	-
権利確定(株)	1,830	1,547	-	-
失効(株)	-	-	-	-
交付(株)	1,830	1,547	-	-
未交付残(株)	-	-	-	-

## 親会社株式報酬（ストックオプション型）

	平成18年3月期
権利確定前	
期首(株)	-
増加(株)	-
失効(株)	-
権利確定(株)	-
未確定残(株)	-
権利確定後	
期首(株)	4,395
増加(株)	-
権利確定(株)	-
失効(株)	4,395
交付(株)	-
未交付残(株)	-

## 第23期

自平成28年4月1日

至平成29年3月31日

## 単価情報

## 親会社株式報酬(ストックユニット型)

	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期	平成29年3月期
本事業年度末 (USドル)	42.84	42.84	42.84	42.84

## 3. 公正な評価単価の見積方法

## 親会社株式報酬(ストックユニット型)

当事業年度末の親会社株式の株価を公正な評価単価としております。

## 4. 権利確定数の見積方法

基本的には、将来の失効数の合理的な見積りは困難であるため、実績の失効数のみ反映させる方法を採用しております。

## 5. 親会社株式報酬の条件変更の状況

## 親会社株式報酬(ストックユニット型)

	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期	平成29年3月期
条件変更の状況	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし

## 親会社株式報酬(ストックオプション型)

	平成18年3月期
条件変更の状況	該当なし

## 第24期

自平成29年4月1日

至平成29年12月31日

1. 親会社株式報酬引当金に係る当事業年度における費用計上額及び科目名  
 一般管理費の親会社株式報酬等繰入額 14,941千円

2. 親会社株式報酬引当金の内容、規模及びその変動状況  
 引当金の対象となった親会社株式報酬制度の概要は次の通り

## 親会社株式報酬(ストックユニット型)の内容

	平成27年3月期	平成28年3月期
付与対象者の区分及び人数(名)	当社の取締役及び従業員 13名	当社の取締役及び従業員 4名
株式の種類及び付与数(株)	親会社株式 3,801株	親会社株式 2,033株
付与日	平成27年1月21日	平成28年1月20日
権利確定条件	付与日以降、権利確定日まで継続して勤務していることを条件として 平成29年1月23日までに50% 平成30年1月22日までに50%	付与日以降、権利確定日まで継続して勤務していることを条件として 平成30年1月22日までに50% 平成31年1月28日までに50%
対象勤務期間	平成27年1月21日から各権利確定日まで	平成28年1月20日から各権利確定日まで
交付日	平成29年1月23日までに50% 平成30年1月22日までに50%	平成30年1月22日までに50% 平成31年1月28日までに50%
付与日における公正な評価単価(USドル)	34.5835	25.1867

	平成29年3月期
付与対象者の区分及び人数(名)	当社の取締役及び従業員 4名
株式の種類及び付与数(株)	親会社株式 978株
付与日	平成29年1月18日
権利確定条件	付与日以降、権利確定日まで継続して勤務していることを条件として 平成31年1月28日までに50% 平成32年1月27日までに50%
対象勤務期間	平成29年1月18日から各権利確定日まで
交付日	平成31年1月28日までに50% 平成32年1月27日までに50%
付与日における公正な評価単価(USドル)	42.6390

## 第24期

自平成29年4月1日

至平成29年12月31日

親会社株式報酬の規模及び変動状況

付与される親会社株式報酬の数

親会社株式報酬(ストックユニット型)

	平成27年3月期	平成28年3月期	平成29年3月期
権利確定前			
期首(株)	1,755	2,033	978
増加(株)	-	-	-
失効(株)	-	-	-
権利確定(株)	-	-	-
未確定残(株)	1,755	2,033	978
権利確定後			
期首(株)	-	-	-
増加(株)	-	-	-
権利確定(株)	-	-	-
失効(株)	-	-	-
交付(株)	-	-	-
未交付残(株)	-	-	-

## 第24期

自平成29年4月1日

至平成29年12月31日

## 単価情報

## 親会社株式報酬(ストックユニット型)

	平成27年3月期	平成28年3月期	平成29年3月期	平成29年12月期
本事業年度末 (USドル)	52.47	52.47	52.47	52.47

## 3. 公正な評価単価の見積方法

## 親会社株式報酬(ストックユニット型)

当事業年度末の親会社株式の株価を公正な評価単価としております。

## 4. 権利確定数の見積方法

基本的には、将来の失効数の合理的な見積りは困難であるため、実績の失効数のみ反映させる方法を採用しております。

## 5. 親会社株式報酬の条件変更の状況

## 親会社株式報酬(ストックユニット型)

	平成27年3月期	平成28年3月期	平成29年3月期	平成29年12月期
条件変更の状況	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし

## (税効果会計関係)

第 2 3 期 平成 2 9 年 3 月 3 1 日	第 2 4 期 平成 2 9 年 1 2 月 3 1 日																																								
<p>1. 繰延税金資産の発生の主な原因別の内訳</p> <p>(流動の部)</p> <table border="0"> <tr><td>繰延税金資産</td><td></td></tr> <tr><td>未払費用</td><td style="text-align: right;">71,499千円</td></tr> <tr><td>当事業年度と税務上の事業年度との相違による一時差異等(注)</td><td style="text-align: right;">21,964千円</td></tr> <tr><td>賞与引当金</td><td style="text-align: right;">16,992千円</td></tr> <tr><td>繰延税金資産合計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">110,456千円</td></tr> </table> <p>(固定の部)</p> <table border="0"> <tr><td>繰延税金資産</td><td></td></tr> <tr><td>退職給付引当金</td><td style="text-align: right;">161,259千円</td></tr> <tr><td>繰延報酬引当金</td><td style="text-align: right;">10,449千円</td></tr> <tr><td>親会社株式報酬引当金</td><td style="text-align: right;">3,684千円</td></tr> <tr><td>繰延税金資産合計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">175,393千円</td></tr> </table>	繰延税金資産		未払費用	71,499千円	当事業年度と税務上の事業年度との相違による一時差異等(注)	21,964千円	賞与引当金	16,992千円	繰延税金資産合計	110,456千円	繰延税金資産		退職給付引当金	161,259千円	繰延報酬引当金	10,449千円	親会社株式報酬引当金	3,684千円	繰延税金資産合計	175,393千円	<p>1. 繰延税金資産の発生の主な原因別の内訳</p> <p>(流動の部)</p> <table border="0"> <tr><td>繰延税金資産</td><td></td></tr> <tr><td>未払費用</td><td style="text-align: right;">82,644千円</td></tr> <tr><td>未払事業税</td><td style="text-align: right;">16,501千円</td></tr> <tr><td>賞与引当金</td><td style="text-align: right;">67,816千円</td></tr> <tr><td>繰延税金資産合計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">166,962千円</td></tr> </table> <p>(固定の部)</p> <table border="0"> <tr><td>繰延税金資産</td><td></td></tr> <tr><td>退職給付引当金</td><td style="text-align: right;">168,814千円</td></tr> <tr><td>繰延報酬引当金</td><td style="text-align: right;">19,511千円</td></tr> <tr><td>親会社株式報酬引当金</td><td style="text-align: right;">8,326千円</td></tr> <tr><td>繰延税金資産合計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">196,653千円</td></tr> </table>	繰延税金資産		未払費用	82,644千円	未払事業税	16,501千円	賞与引当金	67,816千円	繰延税金資産合計	166,962千円	繰延税金資産		退職給付引当金	168,814千円	繰延報酬引当金	19,511千円	親会社株式報酬引当金	8,326千円	繰延税金資産合計	196,653千円
繰延税金資産																																									
未払費用	71,499千円																																								
当事業年度と税務上の事業年度との相違による一時差異等(注)	21,964千円																																								
賞与引当金	16,992千円																																								
繰延税金資産合計	110,456千円																																								
繰延税金資産																																									
退職給付引当金	161,259千円																																								
繰延報酬引当金	10,449千円																																								
親会社株式報酬引当金	3,684千円																																								
繰延税金資産合計	175,393千円																																								
繰延税金資産																																									
未払費用	82,644千円																																								
未払事業税	16,501千円																																								
賞与引当金	67,816千円																																								
繰延税金資産合計	166,962千円																																								
繰延税金資産																																									
退職給付引当金	168,814千円																																								
繰延報酬引当金	19,511千円																																								
親会社株式報酬引当金	8,326千円																																								
繰延税金資産合計	196,653千円																																								
<p>2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間の重要な差異の原因となった主要な項目別の内訳</p> <table border="0"> <tr><td>法定実効税率</td><td style="text-align: right;">30.86%</td></tr> <tr><td>(調整)</td><td></td></tr> <tr><td>役員賞与等永久に損金に算入されない項目</td><td style="text-align: right;">19.93%</td></tr> <tr><td>過年度法人税等調整額</td><td style="text-align: right;">1.63%</td></tr> <tr><td>住民税均等割額</td><td style="text-align: right;">0.88%</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">0.01%</td></tr> <tr><td>税効果会計適用後の法人税等の負担率</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">53.29%</td></tr> </table>	法定実効税率	30.86%	(調整)		役員賞与等永久に損金に算入されない項目	19.93%	過年度法人税等調整額	1.63%	住民税均等割額	0.88%	その他	0.01%	税効果会計適用後の法人税等の負担率	53.29%	<p>2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間の重要な差異の原因となった主要な項目別の内訳</p> <table border="0"> <tr><td>法定実効税率</td><td style="text-align: right;">30.86%</td></tr> <tr><td>(調整)</td><td></td></tr> <tr><td>役員賞与等永久に損金に算入されない項目</td><td style="text-align: right;">4.35%</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">0.05%</td></tr> <tr><td>税効果会計適用後の法人税等の負担率</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">35.26%</td></tr> </table>	法定実効税率	30.86%	(調整)		役員賞与等永久に損金に算入されない項目	4.35%	その他	0.05%	税効果会計適用後の法人税等の負担率	35.26%																
法定実効税率	30.86%																																								
(調整)																																									
役員賞与等永久に損金に算入されない項目	19.93%																																								
過年度法人税等調整額	1.63%																																								
住民税均等割額	0.88%																																								
その他	0.01%																																								
税効果会計適用後の法人税等の負担率	53.29%																																								
法定実効税率	30.86%																																								
(調整)																																									
役員賞与等永久に損金に算入されない項目	4.35%																																								
その他	0.05%																																								
税効果会計適用後の法人税等の負担率	35.26%																																								
<p>(注) 当事業年度において、税務上の事業年度末を3月31日から12月31日に変更しております。</p>																																									
<p>3. 法人税等の税率の変更による繰延税金資産の金額の修正</p> <p>「所得税法の一部を改正する法律」(平成28年法律第15号)および「地方税法の一部を改正する法律」(平成28年法律第13号)が平成28年3月29日に国会で成立したことにより、平成28年4月1日以後に開始する事業年度から法人税率等の引下げ等が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は従来の33.06%から平成28年4月1日に開始する事業年度以降に解消が見込まれる一時差異については30.85%に、平成30年4月1日に開始する事業年度以降に解消が見込まれる一時差異については30.62%となります。</p> <p>この税率変更により、繰延税金資産の金額が13,109千円減少しております。また、当事業年度に計上された法人税等調整額が同額増加しております。</p>																																									

## （セグメント情報等）

第 23 期  
自 平成 28 年 4 月 1 日  
至 平成 29 年 3 月 31 日

## セグメント情報

当社は、資産運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 関連情報

## 1. サービスごとの情報

資産運用業の区分の外部顧客に対する営業収益が当事業年度の損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## （1）営業収益

（単位：千円）

日本	米国	英国	その他	合計
4,415,593	1,232,446	809,672	196,502	6,654,215

（注1）営業収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

（注2）当社は、投資信託委託会社として、約款に基づき投資信託財産から委託者報酬を得ております。

そのため、投資信託からの営業収益については当該投資信託を顧客として開示しております。

## （2）有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が当事業年度の貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

（単位：千円）

顧客の名称又は氏名	営業収益
モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インコーポレーテッド	1,119,416
モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・リミテッド	809,672

第 2 4 期  
自 平成 2 9 年 4 月 1 日  
至 平成 2 9 年 1 2 月 3 1 日

#### セグメント情報

当社は、資産運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

#### 関連情報

##### 1. サービスごとの情報

資産運用業の区分の外部顧客に対する営業収益が当事業年度の損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

##### 2. 地域ごとの情報

###### (1) 営業収益

（単位：千円）

日本	米国	英国	その他	合計
3,974,301	48,061	22,973	1,575	4,046,911

（注1）営業収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

（注2）当社は、投資信託委託会社として、約款に基づき投資信託財産から委託者報酬を得ております。

そのため、投資信託からの営業収益については当該投資信託を顧客として開示しております。

###### (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が当事業年度の貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

##### 3. 主要な顧客ごとの情報

（単位：千円）

顧客の名称又は氏名	営業収益
モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インコーポレーテッド	48,061
モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・リミテッド	22,973



## （関連当事者情報）

第23期 自平成28年4月1日 至平成29年3月31日										
(1) 関連当事者との取引 親会社及び法人主要株主等										
種類	会社等の名称	所在地	資本金 又は 出資金	事業の 内容	議決権等の 所有（被所 有）割合 （％）	関連当事者 との関係	取引内容	取引金額 （千円）	科目	期末残高 （千円）
親会社	モルガン・スタンレー	米国 ニューヨーク州	8,540 百万ドル	持株会社	被所有 間接 100%	移転価格 取引	営業雑経費 （注1）	460,276	未払 費用	192,947
	モルガン・スタンレー・ホールディングス株式会社	東京都 千代田区	1 百万円	子会社の 経営監督 管理及び 不動産等 の賃貸管 理	被所有 直接 100%	不動産賃 貸	不動産賃借料 （注2）	242,885	未払 費用	-
<p>関連会社等 該当はありません。</p>										

## 第23期

自平成28年4月1日

至平成29年3月31日

## 兄弟会社

種類	会社等の名称	所在地	資本金 又は 出資金	事業の 内容	議決権等の 所有（被所 有）割合 （％）	関連当事者 との関係	取引内容	取引金額 （千円）	科目	期末残高 （千円）
最終親 会社の 子会社	モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インコーポレーテッド	米国 ニュー ヨーク州	25 千ドル	投資 顧問業	なし	委託契約	その他営業収益 （注3）	1,149,416	未払 費用	-
							委託調査費 （注4）	964,336		
							外部委託費 （注5）	13,173		
							経営指導料 （注6）	117,986		
	モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・リミテッド	英国 ロンドン	1,000 千ドル	投資 顧問業	なし	委託契約	その他営業収益 （注3）	809,672	未払 費用	4,470
							委託調査費 （注4）	1,632,663		
							外部委託費 （注5）	5,688		
							事務委託費 （注7）	16,041		
	モルガン・スタンレー-MUFG証券株式会社	東京都 千代田区	621 億円	金融商品 取引業	なし	事務 委託契約	事務委託費 （注7）	119,426	未払 費用	80,009
							人件費	290,138		
	モルガン・スタンレー・グループ株式会社	東京都 千代田区	10 百万円	モルガン・スタンレー・グループにおける人事、総務及びIT関連サービス並びに不動産等の賃貸借管理業務	なし	当社への社員出向及び事務委託契約並びに不動産賃貸	事務委託費 （注7）	155,184	未払 費用	321,952
							出向者負担金 （注8）	321,585		
							不動産賃借料 （注2）	50,117		
	モルガン・スタンレー・アンド・カンパニー・エルエルシー	米国 デラウェア州	4,985 百万ドル	金融業	なし	為替 ヘッジ	為替ヘッジ等 （注9）	80,756	未払金	80,756

## 取引条件及び取引条件の決定方法：

- （注1） 移転価格取引については、税法上の残余利益分割法で計算された独立企業間価格を基礎として決定しております。
- （注2） 不動産賃借料については、一般的取引条件と同様に決定しております。なお、平成29年2月にモルガン・スタンレーのグループ内における不動産等の賃貸業務は、モルガン・スタンレー・ホールディングス株式会社からモルガン・スタンレー・グループ株式会社に移管されております。
- （注3） その他営業収益については、一般的取引条件と同様に決定しております。なお、平成29年1月1日以降は税法上の残余利益分割法で計算された独立企業間価格を基礎として決定し、親会社であるモルガン・スタンレーとの間で決済しております。
- （注4） 委託調査費については、一般的取引条件と同様に決定しております。なお、平成29年1月1日以降は税法上の残余利益分割法で計算された独立企業間価格を基礎として決定し、親会社であるモルガン・スタンレーとの間で決済しております。
- （注5） 外部委託費については、一般的取引条件と同様に決定しております。
- （注6） 経営指導料については、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インコーポレーテッドより提示された料率を基礎として決定しております。
- （注7） 事務委託費については、一般的取引条件と同様に決定しております。
- （注8） 社員出向時の契約に基づき決定しております。
- （注9） 為替ヘッジについては、反復継続的な取引であるため期末残高を取引金額とみなしております。

## 第23期

自平成28年4月1日

至平成29年3月31日

## 役員及び個人主要株主等

該当はありません。

## (2) 親会社及び重要な関連会社に関する情報

## 親会社情報

会社名	上場取引所
モルガン・スタンレー	ニューヨーク証券取引所等
モルガン・スタンレー・インターナショナル・ホールディングス・インコーポレーテッド	該当なし
モルガン・スタンレー・アジア・ホールディングス・リミテッド	該当なし
MSJLホールディングス・リミテッド	該当なし
モルガン・スタンレー・ホールディングス株式会社	該当なし

## 重要な関連会社の要約財務情報

該当はありません。

## 第24期

自平成29年4月1日

至平成29年12月31日

## (1) 関連当事者との取引

## 親会社及び法人主要株主等

種類	会社等の名称	所在地	資本金 又は 出資金	事業の 内容	議決権等の 所有 (被所有) 割合(%)	関連当事者 との関係	取引内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
親会社	モルガン・スタンレー	米国 ニューヨーク州	8,540 百万ドル	持株会社	被所有 間接 100%	移転価格 取引	移転価格取引 (注1)	1,052,752	未収 収益	433,412
	モルガン・スタンレー・ホールディングス株式会社	東京都 千代田区	1 百万円	子会社の 経営監督 管理	被所有 直接 100%	連結納税	連結法人税の個別 帰属額	191,374	未払 費用	191,374

## 関連会社等

該当はありません。

## 第24期

自平成29年4月1日

至平成29年12月31日

## 兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金 又は 出資金	事業の 内容	議決権等の 所有 (被所有) 割合(%)	関連当事者 との関係	取引内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
最終親 会社の 子会社	モルガン・スタンレーMUFJ証券株式会社	東京都千代田区	621億円	金融商品取引業者	なし	事務委託契約	人件費 事務委託費 (注2)	193,728 84,888	未払費用	50,827
	モルガン・スタンレー・グループ株式会社	東京都千代田区	10 百万円	モルガン・スタンレーグループにおける人事、総務及びIT関連サービス並びに不動産等の賃貸借管理業務	なし	当社への社員出向及び事務委託契約並びに不動産賃貸	不動産賃借料 (注3)	166,946	未払費用	361,223
	モルガン・スタンレー・アンド・カンパニー・エルエルシー	米国デラウェア州	5,332 百万ドル	金融業	なし	為替ヘッジ	為替ヘッジ (注4)	81,659	未払金	81,659

## 取引条件及び取引条件の決定方法：

- (注1) 移転価格取引については、税法上の残余利益分割法で計算された独立企業間価格を基礎として決定しております。
- (注2) 事務委託費については、一般的取引条件と同様に決定しております。
- (注3) 不動産賃借料については、一般的取引条件と同様に決定しております。なお、平成29年2月にモルガン・スタンレーのグループ内における不動産等の賃貸業務は、モルガン・スタンレー・ホールディングス株式会社からモルガン・スタンレー・グループ株式会社に移管されております。
- (注4) 為替ヘッジについては、反復継続的な取引であるため期末残高を取引金額とみなしております。

## 第24期

自平成29年4月1日

至平成29年12月31日

役員及び個人主要株主等

該当はありません。

## (3) 親会社及び重要な関連会社に関する情報

親会社情報

会社名	上場取引所
モルガン・スタンレー	ニューヨーク証券取引所等
モルガン・スタンレー・インターナショナル・ホールディングス・インコーポレーテッド	該当なし
モルガン・スタンレー・アジア・ホールディングス・リミテッド	該当なし
MSJLホールディングス・リミテッド	該当なし
モルガン・スタンレー・ホールディングス株式会社	該当なし

重要な関連会社の要約財務情報

該当はありません。

## (1株当たり情報)

第23期 自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日		第24期 自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日																	
1. 1株当たり純資産額	563,770円43銭	1. 1株当たり純資産額	677,832円57銭																
2. 1株当たり当期純利益	27,002円30銭	2. 1株当たり当期純利益	114,062円14銭																
3. 潜在株式調整後の1株当たり純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。		3. 潜在株式調整後の1株当たり純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。																	
4. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下の通りです。		4. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下の通りです。																	
<table border="1"> <tr> <td>当期純利益</td> <td>121,564千円</td> </tr> <tr> <td>普通株式に帰属しない金額</td> <td>-千円</td> </tr> <tr> <td>普通株式にかかる当期純利益</td> <td>121,564千円</td> </tr> <tr> <td>普通株式の期中平均株式数</td> <td>4,502株</td> </tr> </table>	当期純利益	121,564千円	普通株式に帰属しない金額	-千円	普通株式にかかる当期純利益	121,564千円	普通株式の期中平均株式数	4,502株		<table border="1"> <tr> <td>当期純利益</td> <td>513,507千円</td> </tr> <tr> <td>普通株式に帰属しない金額</td> <td>-千円</td> </tr> <tr> <td>普通株式にかかる当期純利益</td> <td>513,507千円</td> </tr> <tr> <td>普通株式の期中平均株式数</td> <td>4,502株</td> </tr> </table>	当期純利益	513,507千円	普通株式に帰属しない金額	-千円	普通株式にかかる当期純利益	513,507千円	普通株式の期中平均株式数	4,502株	
当期純利益	121,564千円																		
普通株式に帰属しない金額	-千円																		
普通株式にかかる当期純利益	121,564千円																		
普通株式の期中平均株式数	4,502株																		
当期純利益	513,507千円																		
普通株式に帰属しない金額	-千円																		
普通株式にかかる当期純利益	513,507千円																		
普通株式の期中平均株式数	4,502株																		

## (重要な後発事象)

第23期 自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日	第24期 自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日
該当事項はありません。	該当事項はありません。

## 第2【その他の関係法人の概況】

## 1【名称、資本金の額及び事業の内容】

## (1) 受託会社

名称

三井住友信託銀行株式会社

資本金の額

平成30年6月末日現在の資本金の額は342,037百万円です。

事業の内容

銀行法に基づき銀行業を営むとともに、「金融機関の信託業務の兼営等に関する法律」に基づき信託業務を営んでいます。

## (2) 販売会社

名称	資本金の額( )	事業の内容
三井住友信託銀行株式会社 (注1)	342,037百万円	銀行法に基づき銀行業を営むとともに、「金融機関の信託業務の兼営等に関する法律」に基づき信託業務を営んでいます。
カブドットコム証券株式会社 (注1)	7,196百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
損保ジャパン日本興亜DC証券株式会社	3,000百万円	
キャピタル・パートナーズ証券株式会社 (注1)	1,000百万円	
モルガン・スタンレーMUF G証券株式会社	62,149百万円	
楽天証券株式会社	7,495百万円	
株式会社SBI証券	48,323百万円	銀行法に基づき銀行業を営んでいます。
株式会社中国銀行 (注1)	15,149百万円	
株式会社三菱UFJ銀行	1,711,958百万円	

販売会社の資本金の額は平成30年3月末日現在です。

(注1) 募集の取扱い・販売は行いませんが、一部解約に関する事務、収益分配金の再投資に関する事務ならびに一部解約金・収益分配金・償還金の支払いに関する事務を行います。

## (3) 投資顧問会社

名称

**モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・リミテッド**

(Morgan Stanley Investment Management Limited.)

**資本金の額**

平成29年12月末日現在、約113百万円です。

(注) 払込資本の額。なお、邦貨換算額は平成29年12月29日現在の対顧客電信売買相場の仲値(1米ドル=103.00円)によります。

**事業の内容**

英国において投資助言・代理業および投資運用業を営んでいます。

**(4) 投資顧問会社****名称**

モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インク

(Morgan Stanley Investment Management Inc.)

**資本金の額**

平成28年12月末日現在、約52,804百万円です。

(注) 払込資本の額。邦貨換算額は平成28年12月30日現在の対顧客電信売買相場の仲値(1米ドル=116.49円)によります。

**事業の内容**

米国において投資助言・代理業および投資運用業を営んでいます。

**2【関係業務の概要】****(1) 受託会社**

ファンドの受託会社として、投資信託財産の保管・管理、外国証券を保管・管理する外国の保管銀行への指図・連絡等を行ないます。

なお、日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社と再信託契約を締結し、ファンドの信託業務の一部を委託することがあります。

<日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社の概要>

**資本金の額**

平成30年3月末日現在の資本金の額は51,000百万円です。

**事業の内容**

銀行法に基づき銀行業を営むとともに、「金融機関の信託業務の兼営等に関する法律」に基づき信託業務を営んでいます。

**(2) 販売会社**

本ファンドの受益権の募集の取扱および販売業務、信託契約の一部解約事務、収益分配金の再投資事務、一部解約金・収益分配金・償還金の支払いに関する事務等を行ないます。

**(3) 投資顧問会社**

委託会社との運用の指図に関する権限の委託契約に基づき、本ファンドの外国為替予約の指図およびマザーファンドの投資信託財産の運用の指図等を行います。

**3【資本関係】**

委託会社と上記の関係法人の間には直接の資本関係はありません。



# 独立監査人の監査報告書

平成30年7月9日

モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社

取締役会 御中

有限責任監査法人 トーマツ

指定有限責任社員  
業務執行社員

公認会計士 山田信之印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているグローバル・ボンド・オープンIMの平成29年11月25日から平成30年5月23日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

## 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## 監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、グローバル・ボンド・オープンIMの平成30年5月23日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 利害関係

モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- 1．上記は、当社が、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
  - 2．X B R L データは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

平成30年3月13日

モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社

取締役会 御中

有限責任監査法人 トーマツ

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 中 島 紀 子 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 正 田 誠 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられているモルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社の平成29年4月1日から平成29年12月31日までの第24期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

### 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

#### 監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社の平成29年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

---

上記は、当社が、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。